

道路の自然環境調査報告書

資 料 編

昭和51年9月

建設省 道路局有料道路課

建設省 土木研究所道路部交通環境研究室

は　　じ　　め　　に

この資料は昭和50年度に実施した自然環境アンケート調査で回収したデータを集録したものである。

ただし気象条件については、回答者による精度に差異が見られたため、理科年表（昭和51年度版）による最寄りの測候所のデータを基礎に標高による補正を行ない、風のデータについては入手できない場合が多かったため省略した。さらに地形等のデータで当方の意図と異って記入されていたもの等は修正している。

建設省道路局有料道路課

建設省土木研究所道路部交通環境研究室

目

次

道 路 名	通 し 番 号	頁
鳥 海 有 料 道 路	1 ~ 10	1
小 岩 井 有 料 道 路	11 ~ 20	1
牡 鹿 半 島 有 料 道 路	21 ~ 30	1
西 吾 妻 有 料 道 路	31 ~ 40	1
六 甲 有 料 道 路	41 ~ 50	11
鷲 羽 山 有 料 道 路	51 ~ 60	11
野 呂 山 有 料 道 路	61 ~ 70	11
高 野 山 道 路	71 ~ 80	11
寒 霞 溪 道 路	81 ~ 90	21
南 阿 蘇 登 山 有 料 道 路	91 ~ 100	21
表 富 士 周 遊 道 路	101 ~ 110	21
伊 勢 志 摩 ス カ イ ラ イ ン	111 ~ 120	21
鳴 門 有 料 道 路	121 ~ 130	31
奥 只 見 有 料 道 路	131 ~ 140	31
石 鎚 ス カ イ ラ イ ン 有 料 道 路	141 ~ 150	31
富 士 山 有 料 道 路	151 ~ 160	31
大 山 環 状 道 路	161 ~ 170	41
乗 鞍 ス カ イ ラ イ ン 有 料 道 路	171 ~ 180	41
磐 梯 吾 妻 道 路	181 ~ 190	41
蔵 王 道 路	191 ~ 200	41
志 賀 草 津 道 路	201 ~ 210	51
奥 多 摩 有 料 道 路	211 ~ 220	51
潮 岬 有 料 道 路	221 ~ 230	51
赤 城 有 料 道 路	231 ~ 240	51
霧 島 道 路	241 ~ 250	61
秋 吉 台 道 路	251 ~ 260	61
指 宿 有 料 道 路	261 ~ 270	61
蓼 科 有 料 道 路	271 ~ 280	61
(樽ヶ沢線)		
表 筑 波 ス カ イ ラ イ ン	281 ~ 290	71
鈴 鹿 公 園 有 料 道 路	291 ~ 300	71
足 摺 岬 有 料 道 路	300 ~ 310	71

(順不同)

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間	
鳥海有料道路 秋田県由利郡 象浮町小滝字桑山 → 秋田県由利郡 象浮町小滝字刈向	由利郡象浮町 NO.1	鳥海国定公園(89)22種特別	昭和45年9月~昭和47年7月	1
	" NO.2	"	"	2
	" NO.3	"	"	3
	" NO.4	"	"	4
	" NO.5	"	"	5
	" NO.6	"	"	6
	" NO.7	"	"	7
	" NO.8	"	"	8
	" NO.9	"	"	9
	"	"	"	10
小岩井有料道路 岩手県岩手郡雫石町 大字長山字綱張 → 岩手県岩手郡雫石町 大字26地割字丸谷地	岩手郡雫石町 NO.1	ろ し	昭和44年4月~昭和45年7月	11
	" NO.2	"	"	12
	" NO.3	"	"	13
	" NO.4	"	"	14
	" NO.5	"	昭和44年4月~昭和46年8月	15
	" NO.6	"	"	16
	" NO.7	"	"	17
	" NO.8	"	"	18
	" NO.9	"	"	19
	" NO.10	"	"	20
牡鹿半島公園線道路 宮城県牡鹿郡牡鹿町 浦宿字門前 → 宮城県牡鹿郡牡鹿町 鮎川字駒ヶ峯	牡鹿町小来浜 NO.1	牡鹿半島県立自然公園	昭和43年2月~昭和46年3月	21
	" 高白 NO.2	"	"	22
	" 野々浜 NO.3	"	"	23
	" " NO.4	"	"	24
	石巻市小積町 NO.5	"	"	25
	牡鹿町大谷川 NO.6	"	"	26
	大原町 NO.7	"	"	27
	牡鹿町十八成 NO.8	"	"	28
	" 新山 NO.9	"	"	29
	" 鮎川 NO.10	"	"	30
西吾妻有料道路 山形県米沢市大字関 字石切沢 → 福島県耶麻郡北塩原村 大字塩原字早船沢	米沢市 NO.75	磐梯朝日国立公園	昭和43年10月~昭和48年6月	31
	" NO.150	"	"	32
	" NO.225	"	"	33
	" NO.300	"	昭和43年10月~昭和48年6月	34
	" NO.375	"	"	35
	耶麻郡北塩原村 NO.5	"	昭和45年4月~昭和48年6月	36
	" NO.4	"	"	37
	" NO.3	"	"	38
	" NO.2	"	"	39
	" NO.1	"	"	40

構造規格 第3種第4級(2)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角	地山の傾 斜角(度)	標高 (m)	地質	
第3種第4級(2)	山地部	90°	0°	165.0	輝石安山岩	1
"	"	"	"	261.6	"	2
"	"	40°	12°	391.0	"	3
"	"	20°	"	494.6	"	4
"	"	30°	3°	577.6	"	5
"	"	10°	16°	689.0	"	6
"	"	20°	20°	815.0	"	7
"	"	25°	10°	925.0	"	8
"	"	20°	29°	1041.0	"	9
"	"	10°	23°	1150.0	"	10
第3種第3級(2)	平地部	15°	0°	239.0	不明	11
"	"	50°	0°	270.0	"	12
"	"	75°	0°	310.0	"	13
"	"	10°	0°	368.0	"	14
"	"	90°	1°	355.0	"	15
"	"	"	3°	444.0	"	16
"	"	25°	3°	524.0	"	17
"	"	0°	3°	598.0	"	18
"	"	50°	3°	595.0	"	19
"	"	0°	12°	675.0	"	20
第3種第3級(2)	山地部	44°	30°	161.7	粘板岩	21
"	"	28°	19°	279.6	"	22
"	"	9°	20°	208.3	"	23
"	"	33°	22°	97.4	"	24
"	"	27°	14°	172.3	"	25
"	"	43°	36°	163.5	"	26
"	"	33°	20°	132.2	"	27
"	"	49°	12°	224.6	"	28
"	"	24°	26°	251.7	"	29
"	"	41°	20°	182.9	"	30
第3種(2)	山地部	15°	40°	932.0	花崗内緑岩	31
"	"	15°	"	1070.0	"	32
"	"	10°	30°	1185.0	"	33
"	"	20°	"	1300.0	"	34
"	"	25°	36°	1393.0	"	35
第3種第4級(2)	"	20°	27°	1366.6	安山岩	36
"	"	"	41°	1240.6	"	37
"	"	10°	28°	1116.0	凝灰岩	38
"	"	"	25°	1006.0	"	39
"	"	90°	4°	890.0	安山岩	40

地山の粒度 (m)	地下水位	地山の土壌の質	巾 (m)	縦断勾配 (%)	曲率半径 (m)	
大転石・角礫・粘質土	不 明	富 栄 養	7.0	1.5	直 線 部	1
"	"	普 " 通	"	6.2	"	2
"	"	"	8.8	9.9	150	3
大転石・角礫・土砂	"	"	10.0	8.0	85	4
大転石・角礫・粘質土	"	"	9.3	2.0	65	5
"	"	貧 栄 養	8.0	1.3	直 線 部	6
"	"	"	"	10.0	100	7
"	"	"	"	5.6	直 線 部	8
"	"	"	9.0	10.0	150	9
"	"	"	8.2	2.9	100	10
不 明	不 明	普 通	6.0	1.8	300	11
"	"	"	"	1.5	直 線 部	12
"	"	"	"	1.7	"	13
"	"	"	"	0.6	"	14
"	"	"	"	3.4	"	15
"	"	"	"	6.8	500	16
"	"	"	"	5.7	直 線 部	17
"	"	"	"	0.7	"	18
"	"	"	"	6.9	"	19
"	"	"	"	2.5	"	20
粘 性 土	不 明	普 通	6.0	9.0	400	21
普 通 土	"	"	"	0.1	直 線 部	22
粘 性 土	"	"	"	6.0	100	23
"	"	"	"	7.5	250	24
"	"	"	"	6.0	300	25
"	"	"	"	2.0	直 線 部	26
"	"	"	"	5.6	100	27
"	"	"	"	6.9	直 線 部	28
"	"	"	"	8.5	"	29
"	"	"	"	3.8	150	30
不 明	不 明	普 通	7.0	10.0	直 線 部	31
"	"	"	9.5	8.0	20	32
"	"	"	9.0	"	直 線 部	33
"	"	"	7.2	5.0	"	34
"	"	"	7.1	8.0	"	35
"	"	"	8.3	4.5	45	36
"	"	"	10.6	8.6	300	37
"	"	富 栄 養	7.5	6.6	60	38
"	"	"	6.5	8.1	直 線 部	39
"	"	"	7.0	7.1	"	40

盛土切土の別		法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (%)		法 面 工	
左	右	左	右	左	右	左	右		
盛土	盛土	南	北	2.7	6.0	34°	34°	盛土法面に芝(人芝)付と施したが、よく定着している。(筋芝)	1
"	"	東南	西北	3.4	2.2	3°	18°	(左側 種子吹付)	2
"	切土	"	"	3.2	5.4	34°	45°	切土法面及土留機法面に種子吹付と施した結果、来季、成長とも良好である。	3
切土	"	"	"	2.4	4.4	45°	"	切土法面に種子吹付と施した結果良好である。	4
"	"	"	"	5.6	3.3	45°	"	切土法面に種子吹付と施したが、よく定着していない。	5
盛土	"	北	"	0	5.7	16°	"	切土法面に種子吹付と施したが、よく定着している。	6
"	"	"	"	0	11.0	20°	"	切土法面に種子吹付したが、よく定着していない。	7
"	盛土	西	東	7.8	2.0	34°	34°	盛土(筋芝)側はよく定着している。	8
"	切土	"	東西	2.8	6.2	63°	45°	盛土法面に芝付(人芝)としたが、よく定着していない。	9
"	"	"	"	0	5.7	23°	"	切土法面に種子吹付と施したが定着はよくない。(盛土側はスロープ種である)	10
盛土	盛土	東西	西東	1.3	1.4	34°	34°		11
"	"	"	"	0.6	1.8	"	"		12
"	"	"	"	1.0	2.3	"	"		13
"	"	"	"	1.2	1.3	"	"		14
"	"	"	"	1.4	1.3	"	"		15
"	"	"	"	1.9	2.4	"	"		16
切盛土	切土	北	南	0.7	1.9	45°	45°		17
"	盛土	北南	東南	0.4	2.4	34°	"		18
"	"	西北	東南	4.8	1.9	"	34°		19
"	"	"	"	9.0	6.1	"	"		20
盛切土	切土	北	北	0	27.6	30°	45°	切土側に種子吹付したが、よく定着していない。	21
"	"	北南	東	7.6	21.0	51°	51°	切土面に種子吹付したが北に面した方はよく定着しているが南に面した方は定着していない。	22
盛土	"	西北	東北	7.0	19.4	34°	45°	切土面種子吹付したが、両面とも肥料分不足のため定着していない。	23
"	"	北南	北南	22.0	0	"	22°	盛土面岩研張(筋芝工)	24
切盛土	盛土	東北	西南	0	6.0	14°	45°	切土面に種子吹付工	25
切盛土	盛土	東北	西南	5.5	26.0	51°	55°	切土面に種子吹付してよく定着している。	26
切盛土	盛土	東北	西南	2.5	19.4	40°	40°	盛土、南面岩研張、北面筋芝工したが、よく定着している。	27
切盛土	切土	"	"	6.0	0	45°	45°	種子吹付したがよく定着している。	28
切盛土	"	南	北	0	6.0	26°	51°	法面に種子吹付したが定着しない。	29
切盛土	"	北	南	20.6	26.0	45°	45°	切土面に種子吹付と施したが、岩のため定着しない。面に面した法面には4ネットを設置した。	30
盛土	切土	西	東	3.3	9.4	34°	63°		31
"	"	"	東	9.5	8.1	86°	45°	盛土側はコンクリート擁壁	32
"	"	南	北	0	9.4	25°	63°		33
"	"	"	"	2.1	9.2	73°	"	盛土側(2.1m)はコンクリート工	34
"	"	"	"	0	13.4	27°	"		35
"	"	西	西	25.8	0	34°	27°	盛土法面には、法面排水を十分に払い、筋芝工で緑化し、法面の安定を計っている。	36
"	"	"	"	1.2	16.0	68°	63°	地山が不安定であり、法面勾配が急であるために、法留、石積工等が施されている。	37
"	"	南	南	0	18.0	28°	57°	切土法面に植樹、石積土留コンクリート擁壁と施工した。	38
"	"	南東	東西	0	10.3	25°	45°	切土法面には種子吹付と施し、その後も毎年、種子播きと施肥を行なっている。来年度は良である。	39
"	盛土	"	"	4.0	5.2	34°	34°	盛土部に筋芝工、のり地は土壌に土壌を配しているために土の保水力が大きい。	40

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霪期間 日間	降雨日数 降	
11月7日	4月29日	11月13日	4月12日	24	173	191	1
11月4日	5月2日	11月10日	4月15日		179		2
10月31日	5月6日	11月6日	4月19日		187		3
10月27日	5月10日	11月2日	4月23日		195		4
10月25日	5月12日	10月31日	4月25日		199		5
10月21日	5月16日	10月27日	4月29日		207		6
10月17日	5月20日	10月23日	5月3日		215		7
10月13日	5月24日	10月19日	5月7日		223		8
10月10日	5月27日	10月16日	5月10日		229		9
10月6日	5月31日	10月12日	5月14日		237		10
10月13日	5月7日	11月9日	4月17日	24	206	128	11
10月12日	5月8日	11月8日	4月18日		208		12
10月11日	5月10日	11月7日	4月19日		211		13
10月9日	5月12日	11月5日	4月21日		215		14
10月9日	5月12日	11月6日	4月21日		"		15
10月7日	5月15日	11月3日	4月23日		220		16
10月5日	5月18日	10月31日	4月25日		225		17
10月2日	5月21日	10月29日	4月28日		231		18
10月3日	5月20日	10月29日	4月27日		229		19
11月30日	5月23日	10月27日	4月30日		235		20
10月29日	4月30日	11月18日	4月10日	42	183	106	21
10月25日	5月4日	11月4日	4月14日		191		22
10月27日	5月2日	11月16日	4月12日		187		23
10月31日	4月28日	11月20日	4月8日		179		24
10月29日	4月30日	11月18日	4月10日		183		25
10月29日	4月30日	11月18日	4月10日		"		26
10月30日	4月29日	11月19日	4月9日		181		27
10月27日	5月2日	11月16日	4月12日		187		28
10月26日	5月3日	11月15日	4月13日		189		29
10月28日	5月1日	11月17日	4月11日		185		30
10月4日	5月22日	10月29日	5月2日	32	230	109	31
10月1日	5月25日	10月25日	5月5日		236		32
9月27日	5月29日	10月21日	5月9日		244		33
9月24日	6月1日	10月17日	5月12日		250		34
9月20日	6月5日	10月13日	5月16日		258		35
9月19日	6月6日	10月12日	5月17日		260		36
9月22日	6月3日	10月15日	5月14日		254		37
9月25日	5月31日	10月19日	5月11日		248		38
9月29日	5月27日	10月23日	5月7日		240		39
10月3日	5月23日	10月27日	5月3日		232		40

年平均気温 (℃)	月平均最高気温 (月) (℃)	月平均最低気温 (月) (℃)	暖気の指数	寒さの指数	乾温指数	氷点下 月数(日)			
10.8	8月	23.7	1月2月	-0.1	84.7	-14.8	18.7	2	1
10.2	"	23.1	"	-0.7	79.9	-17.2	19.6	"	2
9.5	"	22.4	"	-1.4	74.3	-20.0	20.7	"	3
8.8	"	21.7	"	-2.1	68.7	-22.8	22.0	"	4
8.3	"	21.2	"	-2.6	64.7	-24.8	23.1	"	5
7.1	"	20.6	"	-3.2	60.3	-27.6	24.3	4	6
6.9	"	19.8	"	-4.0	55.5	-32.4	25.9	"	7
6.3	"	19.2	"	-4.6	51.9	-36.0	27.2	"	8
5.3	"	18.5	"	-5.9	47.7	-41.4	28.9	"	9
4.9	"	17.8	"	-6.0	43.5	-44.4	30.8	"	10
9.2	8月	22.7	1月	-3.1	75.6	-21.0	13.4	3	11
9.0	"	22.5	"	-3.3	74.2	-26.1	13.6	"	12
8.8	"	22.3	"	-3.5	72.8	-27.1	13.8	"	13
8.4	"	21.9	"	-3.9	70.0	-29.1	14.2	"	14
8.5	"	22.0	"	-3.8	70.7	-28.6	14.1	"	15
8.0	"	21.5	"	-4.3	67.2	-31.1	14.7	4	16
7.5	"	21.0	"	-4.8	63.7	-33.6	15.3	"	17
7.0	"	20.5	"	-5.3	60.2	-36.1	15.9	"	18
7.1	"	20.6	"	-5.2	60.9	-35.6	15.8	"	19
6.6	"	20.1	"	-5.7	57.5	-38.2	16.5	"	20
10.9	8月	23.3	1月	-0.1	85.2	-14.3	14.6	1	21
10.1	"	22.5	"	-0.9	78.8	-17.5	12.6	2	22
10.6	"	23.0	"	-0.4	82.8	-15.5	12.1	"	23
11.2	"	23.6	"	-0.2	87.6	-13.1	11.6	0	24
10.8	"	23.2	"	"	84.4	-14.7	11.9	1	25
10.8	"	23.2	"	"	84.4	-14.7	11.9	"	26
11.0	"	23.4	"	0	86.0	-13.9	11.7	"	27
10.5	"	22.9	"	-0.5	82.0	-15.9	12.2	2	28
10.3	"	22.7	"	-0.7	80.4	-16.7	12.4	"	29
10.7	"	23.1	"	-0.3	83.6	-15.2	12.0	1	30
7.5	8月	20.2	1月	-4.0	60.6	-31.2	14.2	4	31
6.8	"	19.5	"	-4.7	55.7	-30.2	15.1	"	32
6.1	"	18.8	"	-5.4	51.4	-38.8	16.0	"	33
5.4	"	18.1	"	-6.1	47.2	-43.0	17.0	"	34
4.6	"	17.3	"	-6.9	42.4	-45.7	18.3	"	35
4.4	"	17.1	"	-7.1	44.2	-49.0	17.8	"	36
5.0	"	17.7	"	-6.5	44.8	-45.4	17.6	"	37
5.7	"	18.4	"	-5.8	49.0	-41.2	16.6	"	38
6.4	"	19.1	"	-5.1	53.2	-37.0	15.6	"	39
7.2	"	19.9	"	-4.3	58.5	-32.7	14.5	"	40

平均日交通量 台(うち大型台数%)	年最大日交通量とその発生日 台(うち大型台数%) 月 日 曜日	植 種	植 樹	
409(20)	3667(46) 8.49.8.16 金	スギ ナラ など 雑木	杉は人工林 長年	1
		"	"	2
		"	杉は人工林 5年(樹令)	3
		"	"	4
		"	松は人工林 樹令10年	5
		ブナ ナラ 林貧相	自然林 20年	6
		ブナ	自然林 樹令20年	7
		"	"	8
		"	"	9
		"	"	10
890(43)	8502(79) 8.50.2.2 日	落葉樹(カラムツ)	人工林	11
		草 地	"	12
		松 雑木林	自然林	13
		松(アカマツ)	自人工林	14
		杉	人工林	15
		落葉樹(カラムツ)	"	16
		松(アカマツ) 落葉樹(カラムツ)	"	17
		松(アカマツ)	"	18
		雑木林	自然林	19
		草 地	"	20
1340(42)	8446(60) 8.49.8.6 金	杉 林	人工林 昭和38年	21
		栗 林	自然林 樹令約10年	22
		"	"	23
		杉 林	人工林 昭和30年	24
		松 林	自然林 樹令45年	25
		杉 林	人工林 昭和25年	26
		松 林	" 昭和35年	27
		桧 林	" 昭和15年	28
		"	"	29
		松 林	" 昭和40年	30
746(59)	3745(302) 8.49.8.16 金	ブナ	自然林 100年	31
		"	"	32
		"	"	33
		"	"	34
		"	"	35
347(28)	1646(14) 8.49.8.15 木	ナラ (夏緑広葉樹)	自然林 (樹令100年)	36
		ブナ (常緑針葉樹)	"	37
		" (夏緑広葉樹)	自然林 (樹令30~40年)	38
		ナラ (")	" (樹令40~50年)	39
		杉 (常緑針葉樹)	人工林 (樹令25~30年)	40

伐開巾 (m)	土工量 (m³)		残 土 処 理		測定年度 昭和年月日 昭和年月日	
	左	右	残土量 (m³)			
14.5	4.3	9.5	0		S.16年 ~ S.45年	1
12.8	3.9	0	0			2
24.8	0	22.5	22.5	切土により出た土砂全量を附近の沢側へ捨てし、種子吹付けとした。		3
14.7	10.6	19.5	30.1	切土により出た土砂は全量盛土用に使用した。		4
15.5	27.0	16.0	43.0	"		5
12.4	0	20.0	20.0	切土により出た土砂全量沢側へ捨てし、附近の盛土に使用した。20%の残土を生じ、沢側へ捨てした。		6
24.0	0	77.0	77.0			7
18.0	20.7	5.3	0			8
15.0	8.0	11.0	3.0	切土により出た土砂は盛土に使用したが3%の残土を生じ、沢側へ捨てした。		9
12.4	0.3	10.6	10.3	切土により出た土砂は盛土に使用したが10.3%の残土を生じ、沢側へ捨てした。		10
14.1	1.0	5.5	4.5	流用土	S.16年 ~ S.45年	11
14.4	2.9	3.2	0.3	"		12
12.9	7.1	0.6	0			13
11.7	0.6	3.7	3.1	流用土		14
13.5	1.2	1.4	0.2	"		15
13.7	3.1	1.1	0			16
11.6	0	8.1	8.1	流用土		17
13.2	0	16.0	16.0	"		18
14.9	8.0	3.2	0			19
25.6	53.9	36.6	0			20
37.5	0	164.0	164.0	附近盛土に転用	S.16年 ~ S.45年	21
27.5	35.8	98.9	134.7	"		22
30.0	37.4	103.6	141.0	"		23
31.0	71.8	0	0			24
19.5	0	34.4	34.4	附近停車場に盛土転用		25
29.0	38.0	179.8	217.8	附近盛土に転用		26
40.0	15.5	119.9	0			27
28.0	15.5	20.9	36.4	附近転用		28
22.3	0	78.4	78.4	附近盛土に転用		29
31.0	138.5	37.0	177.5	附近転用		30
13.0	9.4	1.6	0		S.16年 ~ S.45年	31
16.0	20.0	1.0	0			32
25.0	0	40.0	40.0	土捨て場に捨てした。		33
14.0	"	30.0	30.0	"		34
18.0	"	40.0	40.0	"		35
63.5	444.5	0	0	山側の広場は建設時において土捨て場であり、種子吹付けを施し現在停車場に利用。		36
23.7	1.1	38.5	37.4	掘断有用にて処理。		37
24.6	0	76.5	76.5	掘断流用にて処理。		38
18.8	"	32.4	32.4	掘断有用にて処理。		39
17.0	13.3	17.3	0			40

測定場所 海拔(m)	年間降水量 (雨+雪) mm/年	最多雨量月 月 mm/月	最少降水量月 (雨+雪) mm/月	年間降雪量 mm/年	積雪期間 開始月-終止月(日)
酒田 3.1	1954	12月 226mm	4月 114mm	290	150
				"	156
				"	164
				"	172
				"	176
				633	184
				"	162
				"	200
				"	206
				"	214
盛岡 154.5	1279	9月 179mm	2月 54mm	202	159
				"	161
				"	169
				"	167
				"	168
				284	173
				"	176
				"	181
				"	180
				"	185
仙台 38.4	1245	9月 184mm	2月 41mm	83	143
				"	161
				"	147
				0	139
				42	143
				"	"
				0	141
				83	147
				"	149
				42	145
福島 67.4	1143	9月 160mm	2月 48mm	229	185
				"	192
				"	200
				"	207
				"	215
				"	217
				"	211
				"	204
				"	196
				"	188

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間	
六甲有料道路	灘区(表六甲区間) NO. 1	瀬戸内海国立公園	昭和30年2月~昭和34年2月	41
	NO. 2	(六甲山地区)	"	42
灘区篠原水車新田	NO. 3	(鳥獣保護区)	"	43
→	NO. 4	"	"	44
灘区六甲山町東山	NO. 5	"	"	45
	北区(表六甲区間) NO. 1	"	昭和36年3月~昭和37年8月	46
	NO. 2	"	"	47
北区有野町唐橋字山町	NO. 3	"	"	48
→	NO. 4	"	"	49
灘区六甲山町伏甲	NO. 5	"	"	50
鷺羽山有料道路	倉敷市 NO. 78	不 予	昭和43年1月~昭和45年3月	51
	NO. 151	"	"	52
	NO. 234	"	"	53
	NO. 315	"	"	54
倉敷市下津井吹上	NO. 370	"	"	55
→	NO. 468	"	"	56
倉敷市福田町広江	NO. 546	"	"	57
	NO. 624	"	"	58
	NO. 702	"	"	59
	NO. 780	"	"	60
野呂山有料道路	豊田郡川尻町 NO. 1	瀬戸内海国立公園	昭和44年7月~昭和45年3月	61
	NO. 2	"	"	62
広島県豊田郡川尻町	NO. 3	"	"	63
大字川尻字板林	NO. 4	"	"	64
→	NO. 5	"	"	65
広島県豊田郡川尻町	NO. 6	"	"	66
大字川尻字原山	NO. 7	"	"	67
	NO. 8	"	"	68
	NO. 9	"	"	69
	NO. 10	"	"	70
高野山道路	九度山町 NO. 1	不 予	昭和49年3月~昭和55年7月	71
	NO. 2	"	"	72
和歌山県伊都郡九度山町	NO. 3	"	"	73
→	高野町 NO. 4	"	"	74
和歌山県伊都郡高野町	NO. 5	"	"	75
	NO. 6	"	"	76
九度山町	NO. 7	国立公園、自然環境保全地区	"	77
	NO. 8	(鳥獣保護区)	"	78
	NO. 9	"	"	79
	NO. 10	"	"	80

構造規格 第3種第4級(往復線)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角	地山の傾 斜角(度)	標高 (m)	地質	
第3種 (2)	山地部	0°	34°	738.8	花崗岩	41
"	"	"	24°	656.5	"	42
"	"	"	30°	520.0	"	43
"	"	"	41°	454.0	"	44
"	"	"	32°	368.0	"	45
"	"	30°	13°	405.0	"	46
"	"	0°	27°	475.5	"	47
"	"	45°	45°	575.0	"	48
"	"	30°	45°	650.0	"	49
"	"	90°	33°	757.0	"	50
第3種第3級(2)	山地部	20°	32°	50.0	花崗岩	51
"	"	24°	28°	50.0	"	52
"	"	25°	30°	140.0	流紋岩	53
"	"	22°	22°	110.0	"	54
"	"	10°	8°	192.0	"	55
"	"	12°	20°	168.0	花崗岩	56
"	"	49°	中	180.0	流紋岩	57
"	"	23°	1°	259.0	"	58
"	"	7°	15°	180.0	"	59
"	"	25°	21°	107.0	花崗岩	60
第3種第4級(2)	山地部	60°	20°	694.0	花崗岩	61
"	"	10°	30°	686.0	"	62
"	"	60°	"	568.0	"	63
"	"	0°	51°	515.0	"	64
"	"	10°	10°	453.0	"	65
"	"	20°	35°	396.0	"	66
"	"	10°	"	372.0	"	67
"	"	"	13°	329.0	"	68
"	"	30°	23°	264.0	"	69
"	"	"	4°	179.0	"	70
第C級(花崗)	山地部	0°	20°	190.0	粘板岩	71
"	"	"	50°	247.0	"	72
"	"	"	35°	332.0	"	73
"	"	"	45°	410.0	火成板岩	74
"	"	"	"	472.0	粘板岩	75
"	"	"	40°	503.0	"	76
"	"	"	30°	586.0	"	77
"	"	"	40°	665.0	輝緑岩	78
"	"	"	50°	734.0	"	79
"	"	"	30°	512.0	"	80

地山の粒度 (m)	地下水位	地山の土壌の質	巾 (m)	縦断勾配 (%)	歯率半径 (m)	
砂 質 土	不 明	普 通	7.6	13.0	直 線 部	41
"	"	"	7.7	7.0	"	42
"	"	"	9.4	"	50 線 部	43
"	"	"	9.1	"	直 線 部	44
"	"	"	"	8.0	30 線 部	45
"	"	"	8.1	"	直 線 部	46
"	"	"	7.3	5.0	"	47
"	"	"	8.1	7.2	"	48
"	"	"	"	3.7	"	49
"	"	"	"	5.7	"	50
不 風 下	明 土 明	普 通	9.7	5.0	直 線 部	51
"	"	"	9.9	1.1	"	52
"	"	"	9.3	2.4	50 線 部	53
"	"	"	9.8	2.7	直 線 部	54
"	"	"	9.6	0.5	55 線 部	55
"	"	"	9.4	2.0	直 線 部	56
"	"	"	9.2	6.5	"	57
"	"	"	14.5	"	直 線 部	58
"	"	"	15.5	5.3	"	59
"	"	"	12.5	1.0	"	60
砂 質 土	不 明	普 通	9.5	7.0	直 線 部	61
"	"	"	8.5	7.3	100 線 部	62
"	"	"	8.0	4.8	直 線 部	63
"	"	"	10.3	6.0	"	64
"	"	"	9.0	8.0	50 線 部	65
"	"	"	8.1	6.0	直 線 部	66
"	"	"	13.7	"	"	67
"	"	"	11.4	"	20 線 部	68
"	"	"	9.9	5.5	18 線 部	69
"	"	"	8.7	8.4	50 線 部	70
土 性 明	不 明	富 采 養	7.2	2.4	直 線 部	71
"	"	"	7.5	4.3	50 線 部	72
"	"	"	7.9	8.5	60 線 部	73
"	"	"	6.1	4.5	50 線 部	74
"	"	"	6.9	3.8	55 線 部	75
"	"	"	7.0	4.9	直 線 部	76
"	"	"	6.6	5.2	188 線 部	77
"	"	"	11.0	2.2	30 線 部	78
"	"	"	7.4	6.8	直 線 部	79
"	"	"	9.8	11.3	"	80

盛土切土の別		法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (%)		法 面 工	
左	右	左	右	左	右	左	右		
盛土	切土	西南	西南	大	小	70°	70°	コンクリート擁壁2.7m ロープフェンス2.1m	41
"	"	"	"	小	"	"	"	石積2.5m (切土部)	42
"	"	西南東南	西南東南	大	"	"	"	石積2.5m ロープフェンス1m	43
"	"	"	"	中	"	80°	80°	"	44
"	"	"	"	大	大	64°	64°	切土部において高さ4mのロープフェンスを施工	45
"	"	"	"	小	小	72°	72°	切土部についてはコンクリートロープフェンス高さ1m、盛土部については石積を施工している。	46
"	"	"	"	"	"	70°	70°	コンクリート版による落石防止柵1.5mの高さで施工している。	47
"	"	"	東	"	"	30°	60°	法面にコンクリート石積工	48
"	"	東南	西	大	"	45°	45°	写真参照	49
"	"	東南	西北	小	"	20°	45°	"	50
盛土	切土	西北	西南	2.0	2.0	34°	45°	足付はよく定着している。	51
"	"	"	北	10.0	1.9	51°	32°	"	52
"	"	北	北	2.6	6.0	73°	71°	切土面は落石防止柵 盛土面はコンクリート擁壁	53
"	"	北	北	7.0	6.0	55°	51°	法面の張力はよく定着している。	54
"	"	北	北	6.0	4.0	"	45°	"	55
"	"	"	"	5.0	6.0	"	55°	足付を施したが、盛土側はよく定着している。切土側はよく定着していない。切土面2mは積カレク。	56
切盛土	切盛土	"	南	4.0	7.0	68°	68°	山側切土面に落石防止柵 谷側切土面は張え	57
"	"	南	東	11.0	0	55°	6°	盛土側は足付を施したが、足付はよく定着している。	58
"	"	"	東	23.0	3.0	38°	45°	切土側は足付を施したがよく定着している。	59
"	"	"	"	6.0	3.0	22°	11°	盛土側下から、16mは法面コンクリート工	60
盛土	切土	南	南	2.7	3.3	22°	51°	足付はよく定着している。	61
"	"	南	南	0	24.6	30°	"	山側には積カレク、谷側には積カレク。この種樹を行った。積カレクはよく定着している。山側には積カレク、谷側には積カレク。この種樹を行った。	62
"	"	南	南	0	10.0	"	54°	山側には積カレク、谷側には積カレク。この種樹を行った。	63
"	"	南	南	7.7	2.6	73°	51°	切土側は足付を施したがよく定着している。	64
切盛土	切盛土	南	南	3.8	9.7	27°	"	谷側には積カレク、山側には積カレク。この種樹を行った。	65
"	"	南	南	8.0	11.5	51°	"	山側には積カレク、谷側には積カレク。この種樹を行った。	66
"	"	南	南	11.8	21.0	34°	"	山側には積カレク、谷側には積カレク。この種樹を行った。	67
"	"	南	南	9.2	0	"	13°	谷側には積カレク、山側には積カレク。この種樹を行った。	68
切土	"	"	"	8.0	0	"	23°	谷側には積カレク、山側には積カレク。この種樹を行った。	69
盛土	切土	東	東	2.3	1.8	51°	51°	谷側には積カレク、山側には積カレク。この種樹を行った。	70
"	"	東	東	0	3.3	0°	73°	切土側は積カレク	71
"	"	東	東	2.0	12.0	51°	"	切土側(山側)は落石防止金網を施工。	72
"	"	東	東	0	9.4	"	68°	"	73
"	"	東	東	3.0	9.0	73°	71°	切土側(山側)は落石防止金網 盛土側(谷側)はコンクリート擁壁	74
"	"	東	東	6.2	6.6	71°	68°	盛土側(谷側)はコンクリート擁壁	75
"	"	東	東	3.0	10.3	48°	63°	切土法面(山側)はコンクリート擁壁	76
"	"	東	東	0	10.0	40°	79°	切土法面(山側)は落石防止金網	77
"	"	東	東	0	"	48°	65°	"	78
"	"	東	東	5.0	"	73°	73°	切土法面に落石防止金網 盛土法面(山側)はコンクリート擁壁を施工。その上は	79
"	"	東	東	0	"	40°	57°	は落石防止金網。	80

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霜期間 日間	降雨日数 降	
11月10日	4月10日	11月21日	4月15日	58	151	101	41
11月13日	4月7日	11月24日	4月12日		145		42
11月19日	4月2日	11月30日	4月7日		134		43
11月22日	3月30日	12月3日	4月4日		128		44
11月25日	3月31日	12月6日	4月5日		126		45
11月24日	3月28日	12月5日	4月2日		124		46
11月21日	3月31日	12月2日	4月5日		130		47
11月17日	4月4日	11月28日	4月9日		138		48
11月14日	3月31日	11月25日	4月5日		137		49
11月9日	4月11日	11月20日	4月16日		133		50
11月6日	4月22日	12月18日	3月20日	64	167	96	51
11月6日	4月22日	12月18日	3月20日		"		52
11月4日	4月25日	12月14日	3月23日		172		53
11月5日	4月24日	12月16日	3月22日		170		54
11月2日	4月26日	12月12日	3月25日		175		55
11月2日	4月26日	12月13日	3月25日		"		56
11月2日	4月26日	12月12日	3月25日		"		57
10月31日	4月29日	12月8日	3月28日		180		58
11月2日	4月26日	12月12日	3月25日		175		59
11月5日	4月24日	12月16日	3月22日		170		60
11月4日	4月27日	11月8日	4月13日	50	174	101	61
11月5日	4月26日	11月9日	4月12日		172		62
11月9日	4月21日	11月14日	4月7日		163		63
11月11日	4月19日	11月17日	4月5日		159		64
11月13日	4月16日	11月20日	4月2日		154		65
11月15日	4月14日	11月23日	3月31日		150		66
11月16日	4月13日	11月23日	3月30日		148		67
11月17日	4月11日	11月26日	3月28日		145		68
11月20日	4月8日	11月29日	3月25日		139		69
11月27日	3月30日	12月10日	3月16日		123		70
11月5日	4月18日	12月21日	3月24日	42	164	112	71
11月3日	4月20日	12月17日	3月27日		168		72
10月31日	4月23日	12月13日	3月30日		174		73
10月28日	4月25日	12月10日	4月2日		179		74
10月26日	4月27日	12月7日	4月5日		183		75
10月25日	4月28日	12月5日	4月6日		185		76
10月22日	5月1日	12月1日	4月9日		190		77
10月19日	5月4日	11月27日	4月13日		197		78
10月17日	5月6日	11月23日	4月15日		201		79
10月14日	5月9日	11月19日	4月19日		206		80

年平均気温 (°C)	月平均最高気温 (月) (°C)	月平均最低気温 (月) (°C)	暖冬の指数	寒冬の指数	乾温指数	氷点下 月数(日)	
11.3	8月 23.2	1月 0.4	87.6	11.8	12.7	0	41
11.8	" 23.7	" 0.9	91.6	9.8	12.2	"	42
12.6	" 24.5	" 1.7	97.5	6.7	11.6	"	43
13.0	" 24.9	" 2.1	101.7	5.5	11.3	"	44
13.5	" 25.4	" 2.6	106.7	4.5	11.1	"	45
13.3	" 25.2	" 2.4	104.7	4.9	11.2	"	46
12.9	" 24.8	" 2.0	100.8	5.8	11.4	"	47
12.3	" 24.2	" 1.4	95.6	7.8	11.8	"	48
11.9	" 23.8	" 1.0	92.4	9.4	12.2	"	49
11.2	" 23.1	" 0.3	86.8	12.2	12.8	"	50
14.2	8月 26.7	1月 3.0	114.1	3.3	9.6	0	51
"	" "	" "	"	"	"	"	52
13.7	" 26.2	" 2.5	109.2	4.4	9.8	"	53
13.9	" 26.4	" 2.7	111.1	3.9	9.7	"	54
13.4	" 25.9	" 2.2	106.5	5.3	9.9	"	55
13.5	" 26.0	" 2.3	107.4	5.0	9.8	"	56
13.4	" 25.9	" 2.2	106.5	5.3	9.9	"	57
13.0	" 26.0	" 1.8	112.9	6.5	9.6	"	58
13.4	" 25.9	" 2.2	106.5	5.3	9.9	"	59
13.9	" 25.5	" 2.7	111.5	3.9	9.7	"	60
10.8	8月 22.9	1月 0.1	83.0	13.1	16.0	0	61
10.9	" 23.0	" 0.2	83.8	12.7	15.8	"	62
11.6	" 23.7	" 0.9	89.4	9.9	15.0	"	63
11.9	" 24.0	" 1.2	91.8	8.7	14.7	"	64
12.3	" 24.4	" 1.6	95.1	7.2	14.3	"	65
12.6	" 24.7	" 1.9	97.8	6.3	14.0	"	66
12.7	" 24.8	" 2.0	98.7	6.0	13.9	"	67
13.0	" 25.1	" 2.3	100.6	5.9	13.7	"	68
13.4	" 25.5	" 2.7	105.2	4.1	13.4	"	69
14.7	" 26.8	" 4.0	118.2	1.5	12.7	"	70
13.8	8月 25.8	1月 2.7	109.6	3.9	11.4	0	71
13.4	" 25.4	" 2.3	105.7	4.9	11.5	"	72
12.9	" 24.9	" 1.8	101.2	6.4	11.8	"	73
12.5	" 24.5	" 1.4	97.7	7.7	12.0	"	74
12.1	" 24.1	" 1.0	94.5	7.3	12.4	"	75
11.9	" 23.9	" 0.8	92.9	10.1	12.6	"	76
11.4	" 23.4	" 0.3	88.9	12.1	13.0	"	77
10.9	" 22.9	" -0.2	84.9	14.1	13.3	"	78
10.5	" 22.5	" -0.6	81.7	13.6	13.9	1	79
10.0	" 22.0	" -1.1	77.1	17.7	13.9	"	80

平均日交通量 名(うち大型台車名)	年最大日交通量とその発生日 名(うち大型台車名) 月 日 曜日	植 種	植 樹	
2797(116)	8031(162) 8.49.9.23 月	松 (常緑針葉樹)	人工林(明治35年から植樹)	41
		"	"	42
		"	"	43
		"	"	44
		"	"	45
692(47)	4166(73) 8.49.8.16 金	"	人工林(明治35年から現樹)	46
		"	人工林	47
		"	"	48
		"	人工林	49
		"	人工林(明治35年から植樹)	50
939(29)	5382(78) 8.49.5.5 日	松 林	25年	51
		"	"	52
		"	"	53
		雑 木 林	30年	54
		"	"	55
		"	"	56
		"	"	57
		"	"	58
		松 林	25年	59
		雑 木 林	30年	60
627(66)	6295(51) 8.49.5.5 日	松林(針葉樹)	自然林(樹令40年)	61
		"	" (" 30年)	62
		松林(針葉樹)ヤシブシ	松林(自然林樹令5年) ヤシブシ(樹令43年)	63
		"	"	64
		松林(針葉樹)	松林(樹令30年の自然林)	65
		"	"	66
		"	"	67
		松林(針葉樹)ヤシブシ	松林 ヤシブシ (43年に植樹)	68
				69
				70
2356(152)	12681(101) 8.49.8.15 木	松林(針葉樹)	松林(樹令30年の自然林) (樹令20年の自然林)	71
				72
				73
				74
				75
				76
				77
				78
				79
				80

植物の破壊に関する所見	調査報告 その他	
明治時代に植えたものが原生林化している。		41 42 43 44 45 46 47 48 49
		50 51 52 53 54 55 56 57 58 59
		60 61 62 63 64 65 66 67 68 69
影響なし 落石のため下部に崩れしたが旧に復しつつあり 影響なし 工事中岩切の跡にあり 崩れをあらしたが現在旧に復しつつあり。 影響なし " 樹を大に折たが止まり止まり 幹木が下へて来ている。		70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80

伐開巾 (m)	土工量 (m³)		残 土 処 理 残土量 (m³)	測定年度 昭和年月日 昭和年月日	
	左	右			
12.0	大	小		S.16年 ~ S.45年	41
8.4	大	小			42
11.0	大	小			43
12.5	中	小			44
13.0	大	大			45
27.0	小	小			46
18.0	"	"			47
小	"	"			48
中	大	"			49
小	小	"			50
14.0	8.5	8.5		S.16年 ~ S.45年	51
19.0	25.0	2.0			52
13.0	5.0	17.5			53
21.0	13.0	7.0			54
18.0	12.0	6.0			55
19.0	8.0	11.0			56
16.0	24.4	42.6			57
24.0	50.0	0			58
34.0	94.0	"			59
22.0	16.0	"			60
14.2	0	24.6	24.6 残土は他地点の盛土用及び土捨て場へ処理した。	S.16年 ~ S.45年	61
29.7	0	13.9	13.9		62
14.0	2.5	12.8	10.3 残土については他地点への盛土用及び土捨て場へ処理した。		63
15.0	9.2	7.0	0		64
24.7	24.2	61.6	85.8 他地点の盛土用に使用。なお残ったものについては土捨て場に捨てた。		65
20.5	9.6	34.8	25.2 他地点の盛土への使用及び土捨て場へ捨てた。		66
38.4	59.0	88.0	59.0		67
19.0	44.0	0	0		68
17.2	31.6	0	0		69
11.0	10.9	8.5	19.4 他地点への盛土用及び土捨て場へ捨てた。		70
9.5	0	2.0	2.0 残土は土砂捨て場へ	S.16年 ~ S.45年	71
11.5	"	44.0	44.0		72
10.9	"	22.0	22.0		73
10.7	1.0	15.0	14.0		74
10.3	4.0	4.0	0		75
14.6	0	26.0	26.0 残土は土砂捨て場へ		76
12.8	"	45.0	45.0		77
13.3	"	21.0	21.0		78
11.2	1.0	18.0	17.0		79
15.3	0	28.0	28.0 残土は現地点が土捨て場であったため、各処に捨て		80

測定場所 海拔(m)	年間降水量 (雨+雪) mm/年	最多雨量月 月 mm/月	最少降水量月 (雨+雪)月 mm/月	年間降雪量 mm/年	積雪期間 昭和年~昭和年(日)
神戸 59.3	1867	6月 221mm	12月 42mm	0	145 41
				"	139 42
				"	128 43
				"	122 44
				"	120 45
				"	118 46
				"	124 47
				"	132 48
				"	131 49
				"	147 50
岡山 33	1218	6月 185mm	12月 35mm	0	92 51
				"	" 52
				"	99 53
				"	96 54
				"	103 55
				"	102 56
				"	103 57
				"	110 58
				"	103 59
				"	96 60
広島 29.3	1644	7月 276mm	12月 45mm	0	156 61
				"	154 62
				"	144 63
				"	139 64
				"	133 65
				"	128 66
				"	127 67
				"	122 68
				"	116 69
				"	96 70
奈良 104.7	1418	6月 212mm	12月 47mm	0	93 71
				"	100 72
				"	107 73
				"	113 74
				"	117 75
				"	122 76
				"	129 77
				60	137 78
				"	143 79
				116	151 80

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間	
寒霞美道路	内海町中城子大谷 NO. 1	瀬戸内海国立公園(禁猟区)	昭和43年1月～昭和44年10月	81
	" 小見山 NO. 2	"	"	82
香川県小豆郡内海町	" 大石地蔵庵 NO. 3	"	"	83
神懸通(宇嶺岨山)	内海町宇田字蛇野上 NO. 4	"	"	84
→	" 江ノ NO. 5	"	"	85
香川県小豆郡内海町	" 中ノ NO. 6	"	"	86
神懸通(宇猪ノ谷)	" 嶺山 NO. 7	"	"	87
	" NO. 8	"	"	88
	" NO. 9	"	"	89
	土庄町小部字嶺山 NO. 10	"	"	90
南阿蘇登山有料道路	阿蘇郡白水村 NO. 1	阿蘇国立公園(普通地域)	昭和49年5月～昭和51年6月	91
	" NO. 2	"	"	92
熊本県阿蘇郡阿蘇町	" NO. 3	" (自然公園特別保護地域)	"	93
大字黒川	" NO. 4	"	"	94
→	" NO. 5	"	"	95
熊本県阿蘇郡白水村	" NO. 6	"	"	96
大字吉田	" NO. 7	"	"	97
	" NO. 8	"	"	98
	" NO. 9	"	"	99
	" NO. 10	"	"	100
表富士周遊道路	富士宮市面山 NO. 1	富士箱根伊豆国立公園	昭和44年12月～昭和45年7月	101
御殿場富士宮区間	富士市大沢 NO. 2	自然公園特別地域・森林地	"	102
御殿場市中畑字西沢	裾野市腰切 NO. 3	禁制限林地区・鳥獣保護区	"	103
→	御殿場市太田町 NO. 4	"	"	104
富士宮市山宮	御殿場市大郎坊 NO. 5	"	"	105
登山区間	" 馬込 NO. 6	"	"	106
富士市大沢	富士市大沢 NO. 7	"	"	107
→	富士市高八 NO. 8	"	"	108
富士市栗倉	" 栗倉 NO. 9	"	"	109
	" NO. 10	"	"	110
伊勢志摩スカイライン	伊勢市館町 NO. 1	伊勢志摩国立公園(普通地域)	昭和47年12月～昭和49年9月	111
	" 一守田町 NO. 2	"	"	112
伊勢市宇治館町275	" 朝熊町 NO. 3	"	"	113
→	" 館町 NO. 4	" (特別地域)	"	114
鳥羽市大字角助田75	" 朝熊町 NO. 5	" (普通地域)	"	115
	鳥羽市聖神町 NO. 6	" (鳥獣保護区)	"	116
	" NO. 7	" (普通地域)	"	117
	" NO. 8	"	"	118
	" 船津町 NO. 9	"	"	119
	" 船津町 NO. 10	"	"	120

構造規格 第Ⅲ種第Ⅱ級(往復線)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角 度	地山の傾 斜角 (度)	標 高 (m)	地 質	
第Ⅲ種(山地) 2	山地部	70°	19°	253.8	花崗岩	81
"	"	20°	24°	319.2	"	82
"	"	60°	11°	377.3	"	83
"	"	30°	35°	444.1	安山岩	84
"	"	20°	37°	501.0	"	85
"	"	10°	28°	560.5	"	86
"	"	20°	14°	623.1	"	87
"	"	"	19°	682.1	"	88
"	"	10°	24°	696.6	"	89
"	"	"	10°	670.6	"	90
第Ⅲ種第Ⅳ級(2)	山地部	45°	20°	506.0	安山岩	91
"	"	10°	15°	534.0	"	92
"	"	90°	6°	580.0	"	93
"	"	"	28°	665.0	"	94
"	"	"	32°	742.0	"	95
"	"	50°	10°	850.0	"	96
"	"	0°	40°	875.0	"	97
"	"	20°	27°	950.0	"	98
"	"	60°	20°	1006.0	" (溶)	99
"	"	35°	25°	1068.0	安山岩	100
第Ⅲ種第Ⅳ級(2)	山地部	20°	10°	1180.0	玄武岩	101
"	"	"	9°	1348.0	玄武岩	102
"	"	10°	20°	1454.0	"	103
"	"	40°	10°	1350.0	安山岩	104
"	"	"	7°	1252.0	玄武岩	105
"	"	90°	5°	1089.0	"	106
"	"	10°	3°	1600.0	玄武岩	107
"	"	"	21°	1700.0	玄武岩	108
"	"	"	23°	1901.0	"	109
"	"	20°	22°	2207.0	玄武岩	110
第Ⅴ級 (2)	山地部	0°	47°	99.6	粘板岩	111
"	"	15°	30°	233.3	橄欖岩	112
"	"	18°	39°	353.7	硅板岩	113
"	"	53°	13°	446.8	粘板岩	114
"	"	13°	12°	436.1	"	115
"	"	15°	16°	458.2	"	116
"	"	26°	30°	354.2	硅板岩	117
"	"	33°	11°	240.0	粘板岩	118
"	"	30°	30°	134.1	"	119
"	"	17°	21°	92.0	蛇紋岩	120

地山の粒度 (m)	池下水位	地山の土壌の質	巾 (m)	頁	縦断勾配 (%)	曲率半径 (m)	
砂質土	3	普通	9.5		7.0	38.8	81
"	2	"	6.5		7.7	直線部	82
"	1	"	6.9		8.5	"	83
粘性土	不明	"	7.1		6.0	70	84
"	"	"	8.5		5.9	20	85
"	"	"	8.4		7.0	35	86
"	1	"	8.6		6.0	47.5	87
"	"	"	8.0		7.0	直線部	88
"	不明	"	"		0.5	"	89
"	5	"	9.6		5.0	40	90
シルト質粘土	不明	普通	7.0		3.6	直線部	91
"	"	"	"		6.0	250	92
"	"	"	"		5.7	直線部	93
"	"	"	8.5		4.0	"	94
"	"	"	8.0		9.0	300	95
"	"	"	"		5.7	直線部	96
"	"	"	7.0		7.0	100	97
火山灰土	"	貧栄養	"		3.0	直線部	98
"	"	"	"		7.0	"	99
"	"	"	"		8.3	100	100
火山砂礫	不明(山腹涵養帯(先水域))	貧栄養	7.7		7.3	200	101
熔岩	"	"	8.0		6.2	150	102
"	"	"	8.2		2.3	120	103
火山砂礫	"	"	7.7		4.8	直線部	104
"	"	"	8.4		3.6	"	105
"	"	"	7.7		10.0	100	106
熔岩	"	"	8.2		6.2	"	107
火山砂礫	"	"	7.7		4.8	50	108
火山灰砂礫	"	普通	7.0		9.6	500	109
熔岩	"	貧栄養	7.0		8.6	40	110
不明	不明	貧栄養	6.5		8.0	直線部	111
"	"	"	8.7		8.1	30	112
"	"	"	6.5		9.7	直線部	113
"	"	"	7.1		1.0	"	114
"	"	"	9.0		2.8	30	115
"	"	"	7.8		5.0	60	116
"	"	"	7.0		9.7	直線部	117
"	"	"	8.7		8.0	40	118
"	"	"	7.3		5.0	250	119
"	"	"	8.5		9.0	30	120

盛土切土の別		法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (%)		法面工			
左	右	左	右	左	右	左	右				
切盛	土	切盛	土	南	北	11.2	4.8	57°	40°	法面は種子吹付け後、山側法面下42mモルタル吹付け、山側盛土法面は種子吹付けで定着している。 谷側盛土法面は74m推計面積、その下28m蛇巻。	81
盛	土	盛	土	東	西	4.2	7.4	34°	67°	法面に種子吹付けと施工、定着している。 切土法面(山側)は落石防止網、および落石防止壁、盛土側はコンクリート擁壁。	82
"	"	"	土	"	東	0.9	0	"	11°	切土法面は落石防止網、および落石防止壁と施し、盛土側はコンクリート擁壁と施してある。	83
"	切	"	土	西	東	5.5	4.5	84°	73°	切土(山側)法面はモルタル吹付けを施した。	84
"	"	"	"	"	"	7.6	2.8	"	"	盛土(谷側)法面に種子吹付けを施した。	85
"	"	"	"	"	"	0	5.0	28°	"	切土(山側)法面に種子吹付けを施した。	86
"	"	"	"	"	"	8.5	0	34°	14°	切土(山側)法面に種子吹付けを施した。	87
"	"	"	"	"	"	0	6.1	19°	40°	法面に種子吹付けを施し、定着している。	88
"	"	"	"	北	北	3.1	8.6	34°	"	法面に種子吹付けを施し、定着している。山側切土法面の下から3.5mは硬石積である。	89
切	土	"	"	北	"	4.1	10.4	40°	53°		90
切盛	土	切	土	西	東	2.4	7.6	51°	51°	張芝(野芝)	91
盛	土	"	土	南	西南	11.0	0	34°	28°	人工芝(わら工法)	92
"	"	盛切	土	"	"	9.8	3.1	"	34°	張芝(野芝)	93
"	"	"	土	"	"	0	14.2	33°	45°	"	94
"	土	"	土	"	北	4.8	11.5	63°	"	"	95
切盛	土	盛切	土	"	東	0.8	3.8	51°	51°	植生(穴工法)	96
切盛	土	切盛	土	西	北	2.0	6.4	34°	34°	張芝(野芝)	97
"	土	"	土	"	"	3.6	12.5	51°	51°	"	98
"	土	"	"	"	"	13.0	7.0	45°	45°	張芝	99
盛	土	"	"	南	南	9.0	12.0	34°	"		100
切盛	土	切	土	南	北	5.7	1.2	40°	40°	種子吹付けを山側谷側の切取り面に施したが、よく定着している。	101
盛	土	"	"	"	北	3.1	0	34°	4°	種子吹付けを谷側の盛土部に施したが、よく定着している。	102
"	"	"	土	"	東	0	14.2	20°	40°	種子吹付けを山側の切取り部に施したが、よく定着している。	103
"	土	盛切	土	東南	東北	5.5	0.5	34°	34°	種子吹付けを谷側の盛土部に施したが、よく定着している。	104
切盛	土	切盛	土	西南	東南	5.8	2.3	40°	40°	種子吹付けを山側谷側の切取り部に施したが、助床(コリヤ)の移動するのを定着状態はあまりよくない。	105
"	土	"	土	"	"	8.7	10.5	34°	34°	種子吹付けを山側谷側の盛土部に施したが、助床で移動がある。定着状態はあまりよくない。	106
"	"	"	土	"	"	1.6	0.5	"	40°	種子吹付けを谷側の盛土部に施したが、よく定着している。	107
"	"	"	"	"	"	8.3	0.3	46°	"	(盛土部の下から5.3mはコンクリート擁壁)	108
"	"	"	"	"	"	0.5	0.7	34°	51°	種子吹付けを山側の切取り部に施したが、よく定着している。	109
盛	土	切土	土	北	北	3.8	5.0	63°	34°	種子吹付けを山法面に施したが、定着状態はあまりよくない。(盛土側は推計面積である。)	110
"	"	"	"	北	北	5.2	3.5	34°	57°	切土は種子吹付け、盛土は石羽取法面より28m(はコンクリート擁壁)盛土は石である。	111
"	"	"	"	北	北	0	10.5	30°	63°	盛土側1.5mは石羽取	112
"	"	"	"	"	北	0	25.0	39°	53°	切土は種子吹付け	113
切盛	土	"	"	"	北	3.5	15.1	63°	40°	"	114
"	土	"	"	南	"	0	5.0	12°	59°	"	115
"	"	"	"	"	"	0	2.5	16°	51°	"	116
"	"	"	"	東	東	5.1	5.0	34°	63°	切土はモルタル吹付け(2m)以下は種子吹付け(3m) 盛土は種子吹付け、法面より下はコンクリート擁壁(3m)	117
"	"	"	"	西	西	2.1	0.6	"	51°	切土は種子吹付け	118
"	"	"	"	東	東	14.4	3.9	"	"	盛土は種子吹付け	119
"	"	"	"	北	北	0	8.0	21°	"	切土側の2mはコンクリートブロック積でその上6mは種子吹付けである。	120

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霜期間 日間	降雨日数 日数	
11月12日	4月22日	12月10日	3月23日	48	161	104	81
11月9日	4月24日	12月7日	3月26日		166		82
11月7日	4月26日	12月5日	3月28日		170		83
11月6日	4月25日	12月5日	3月27日		"		84
11月2日	5月1日	11月28日	4月3日		180		85
10月31日	5月2日	11月25日	4月5日		183		86
10月29日	5月5日	11月22日	4月8日		188		87
10月27日	5月7日	11月20日	4月11日		192		88
10月26日	5月7日	11月19日	4月12日		193		89
10月27日	5月7日	11月20日	4月11日		192		90
10月25日	4月27日	11月30日	3月23日	55	184	114	91
10月24日	4月28日	11月29日	3月24日		186		92
10月23日	4月30日	11月27日	3月26日		189		93
10月20日	5月3日	11月23日	3月29日		195		94
10月18日	5月5日	11月20日	4月2日		199		95
10月14日	5月10日	11月14日	4月7日		208		96
10月13日	5月10日	11月14日	4月7日		209		97
10月10日	5月13日	11月10日	4月11日		215		98
10月9日	5月15日	11月7日	4月13日		218		99
10月7日	5月18日	11月4日	4月15日		223		100
10月7日	5月22日	11月19日	4月19日	74	196	112	101
10月1日	5月28日	11月11日	4月26日		212		102
9月27日	6月1日	11月6日	5月1日		216		103
10月1日	5月28日	11月11日	4月26日		239		104
10月5日	5月24日	11月16日	4月22日		231		105
10月11日	5月18日	11月24日	4月14日		219		106
9月22日	6月7日	10月30日	5月8日		258		107
9月18日	6月11日	10月25日	5月13日		266		108
9月10日	6月19日	10月16日	5月22日		282		109
8月29日	7月2日	9月30日	6月6日		307		110
11月15日	4月13日	12月19日	3月21日	63	149	107	111
11月11日	4月17日	12月12日	3月27日		157		112
11月7日	4月21日	12月6日	4月2日		165		113
11月3日	4月25日	12月1日	4月6日		173		114
11月4日	4月24日	12月2日	4月5日		171		115
11月3日	4月25日	12月1日	4月6日		173		116
11月7日	4月21日	12月6日	4月2日		165		117
11月11日	4月17日	12月12日	3月27日		157		118
11月14日	4月14日	12月17日	3月23日		151		119
11月16日	4月12日	12月20日	3月27日		157		120

年平均気温 (°C)	月平均最高気温 (月) (°C)	月平均最低気温 (月) (°C)	暖の指数	寒さの指数	乾温指数	氷点下 月数(日)	
13.4	8月 25.3	1月 2.9	105.2	- 3.9	9.7	0	81
13.0	" 24.9	" 2.5	101.2	- 4.7	9.8	"	82
12.7	" 24.6	" 2.2	98.4	- 5.5	10.0	"	83
12.8	" 24.7	" 2.3	99.3	- 5.2	"	"	84
11.9	" 23.8	" 1.4	91.8	- 8.5	10.6	"	85
11.6	" 23.5	" 1.1	89.4	- 9.7	10.8	"	86
11.2	" 23.1	" 0.7	86.2	-11.3	11.2	"	87
10.9	" 22.8	" 0.4	83.8	-12.5	11.4	"	88
10.8	" 22.7	" 0.3	83.0	-12.9	11.5	"	89
10.9	" 22.8	" 0.4	83.8	-12.5	11.4	"	90
13.1	8月 24.5	1月 1.9	102.6	- 5.9	16.0	0	91
12.9	" 24.3	" 1.7	100.8	- 6.5	16.1	"	92
12.6	" 24.0	" 1.4	98.1	- 7.4	16.4	"	93
12.1	" 23.5	" 0.9	93.6	- 8.9	17.1	"	94
11.7	" 23.1	" 0.5	90.0	-10.1	17.6	"	95
11.0	" 22.4	" - 0.2	84.2	-12.7	18.6	"	96
10.9	" 22.3	" - 0.3	83.4	-13.1	18.8	1	97
10.4	" 21.8	" - 0.8	79.2	-15.1	19.5	"	98
10.1	" 21.5	" - 1.1	76.5	-16.3	20.1	"	99
9.7	" 21.1	" - 1.5	73.8	-18.0	20.7	"	100
8.7	8月 19.4	1月 - 1.3	63.4	-18.7	28.2	2	101
7.7	" 18.4	" - 2.3	55.4	-22.7	31.2	"	102
7.1	" 17.8	" - 2.9	51.0	-25.5	33.2	3	103
7.7	" 18.4	" - 2.3	56.4	-22.7	30.8	2	104
8.3	" 19.0	" - 1.7	60.2	-20.3	29.4	"	105
9.3	" 20.0	" - 0.7	67.6	-16.3	26.9	"	106
6.2	" 16.9	" - 3.8	46.2	-30.5	36.1	"	107
5.6	" 16.3	" - 4.4	41.6	-34.1	38.2	3	108
4.4	" 15.1	" - 5.6	34.4	-41.3	43.3	4	109
2.5	" 13.2	" - 7.5	23.5	-53.2	54.1	4	110
13.9	8月 26.1	" 3.7	113.4	- 2.4	13.5	0	111
13.1	" 25.3	" 2.9	105.4	- 4.0	14.0	"	112
12.4	" 24.6	" 2.2	98.7	- 5.7	14.4	"	113
11.8	" 24.0	" 1.6	93.2	- 7.9	15.1	"	114
11.9	" 24.1	" 1.7	94.5	- 7.5	15.0	"	115
11.8	" 24.0	" 1.6	93.2	- 7.9	15.1	"	116
12.4	" 24.6	" 2.2	98.7	- 5.7	14.4	"	117
13.1	" 25.3	" 2.9	105.4	- 4.0	14.0	"	118
13.7	" 25.9	" 3.5	111.4	- 2.8	13.6	"	119
14.0	" 26.2	" 3.8	111.4	- 2.2	13.5	"	120

平均日交通量 者(5大型台等)	年最大日交通量とその発生日 者(5大型台等) 月 日 曜日	植 種	植 樹	
273(50)	1953(198) 8.49.11:3 日	松(雑木林)	自然林(20年)	81
		"	"	82
		"	"	83
		"	"	84
		"	"	85
		"	"	86
		ヒノキ	人工林(40年)	87
		"	"	88
		"	"	89
		松	" (10年)	90
なし	なし			91
				92
		杉林	昭和30年	93
		草地		94
				95
				96
				97
				98
				99
				100
500(56)	4418(81) 8.49.8.16 金	ブナ林(夏緑広葉樹)	自然林	101
		スギ・ヒノキ・カマツ・ウツロモシ林	"	102
		ブナ林	自然林	103
		スギ・ヒノキ・カマツ・ウツロモシ林	人工林	104
		スギ・コナラ林 団地のブナ林	2次林	105
			"	106
		ブナ林(夏緑広葉樹)	自然林	107
		ウツロモシ林(常緑針葉樹)	"	108
		シラビソ林(常緑針葉樹)	"	109
			"	110
738(119)	6017(247) 8.49.5.16 木	杉科・ブナ科・ススキ科	ブナ自然林	111
		杉・松・バラ・クヌギ・ススキ科	杉・人工林(10年生)	112
		ブナ・キナ・クマツ・ススキ科	自然林	113
		松・カ・加・クマツ・ススキ科	人工林	114
		杉・ヒノキ	人工林	115
		杉・ヒノキ・ススキ科	杉・ヒノキ(7年生)人工林	116
		ブナ・ツツジ・ツバキ・ススキ科	自然林	117
		ブナ・キナ・ススキ科	"	118
		松・ブナ・ススキ科	ブナ自然林	119
		杉・ヒノキ	松人工林(30年生)	120
		ブナ・キナ・ツバキ・ススキ科	人工林(10~20年生)	
		松・クマツ・ススキ科	人工林(10~15年生)	

伐開巾 (m)	土工量 (m ³)		残 土 処 理 残土量 (m ³ /m)	測定年度 昭和年月日 昭和年月日	
	左	右			
22.1	35.3	15.1	50.4 盛土に使用	S.16年 ~ S.45年	81
26.8	16.7	29.5	0		82
10.7	1.2	0.1	.		83
23.2	9.8	6.3	.		84
15.0	12.2	2.9	.		85
15.8	0	20.9	20.9 盛土に使用		86
18.5	25.9	0	0		87
15.6	0	21.4	21.4 盛土に使用		88
20.8	2.3	14.5	12.2		89
22.2	22.1	55.9	78.0		90
17.0	12.5	39.5	52.0	S.16年 ~ S.45年	91
20.0	35.0	0	0		92
22.0	20.0	6.3	"		93
19.0	0	52.0	52.0 民有地の埋立(畑地造成)		94
20.0	0	28.0	28.0 "		95
15.0	3.8	18.2	22.0 瘠地を埋めて草地造成		96
19.0	4.0	13.0	0		97
23.0	18.7	65.1	83.8		98
"	75.4	40.6	90.0 残土は土捨場へ		99
26.0	16.0	26.0	10.0 "		100
15.2	11.2	2.4	13.6 他地点の盛土に流用し、さらに残った土は距離2kmに処理した。	S.16年 ~ S.45年	101
13.5	1.8	6.7	4.9 当地点及び他地点の盛土に流用し、さらに残った土は距離2kmの場所に処理した。		102
29.3	0	86.1	86.1 他地点の盛土に流用し、さらに残った土は距離1.5kmの場所に処理した。		103
15.4	12.5	1.1	0		104
20.4	30.4	12.0	42.4 他地点の盛土に流用し、さらに残った土は2kmの距離の場所に処理をした。		105
24.0	40.7	49.1	0		106
11.7	0.3	4.5	4.2 当地点及び他地点の盛土に流用し、さらに残った土は距離2kmの場所に処理した。		107
15.6	18.0	0.7	0		108
9.5	0.2	7.8	7.6 当地点及び他地点の盛土に流用し、さらに残った土は距離2kmの場所に処理をした。		109
11.5	1.0	0.6	0		110
21.9	42.9	2.0	40.9 切土による土砂は一部盛土用に流用し、残った土は各箇所7ヶ所に土捨場を設け、この土捨場に処理した。	S.16年 ~ S.45年	111
16.0	0	101.5	101.5		112
27.0	"	208.0	208.0		113
26.3	21.3	92.1	113.4		114
13.7	0	16.5	16.5		115
12.7	"	6.5	6.5		116
19.0	9.3	12.1	2.8		117
13.1	3.4	0.7	2.7		118
24.7	25.6	3.2	17.4		119
19.7	0	45.7	45.7		120

測定場所	年間降水量 海抜(m)(雨雪)mm/年	最多雨量月 月. mm/月	最少降水量月 (雨+雪)月 mm/月	年間降雪量 mm/年	積雪期間 昭和元年~昭和元年(日)
高松 8.7	1185	9月 176mm	12月 47mm	0	103 81
				"	109 82
				"	113 83
				"	112 84
				"	126 85
				"	131 86
				"	137 87
				"	142 88
				"	144 89
				"	142 90
熊本 37.7	1939	6月 377mm	1月 62mm	0	113 91
				"	115 92
				"	119 93
				"	126 94
				"	133 95
				56	144 96
				"	" 97
				"	152 98
				"	157 99
				"	162 100
静岡 14.1	2355	6月 345mm	1月 76mm	172	151 101
				"	166 102
				251	176 103
				172	166 104
				"	157 105
				"	141 106
				431	190 107
				"	200 108
				"	218 109
				"	249 110
津 1.9	1714	6月 263mm	1月, 12月 53mm	0	93 111
				"	106 112
				"	118 113
				"	127 114
				"	125 115
				"	127 116
				"	118 117
				"	106 118
				"	97 119
				"	92 120

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間	
鳴門有料道路	鳴門市鳴門町 NO. 1	瀬戸内海国立公園	昭和44年12月～昭和46年7月	121
	" NO. 2	"	"	122
徳島県鳴門市土佐泊浦	" 瀬戸町 NO. 3	"	"	123
宇太	" NO. 4	"	"	124
→	" NO. 5	"	"	125
徳島県鳴門市瀬戸町	" NO. 6	"	"	126
堂浦号日出	" NO. 7	"	"	127
	" NO. 8	"	"	128
	" NO. 9	"	"	129
	" NO. 10	"	"	130
奥只見有料道路	湯之谷村 NO. 1	越後三山只見国立公園	昭和44年8月～昭和46年7月	131
	" NO. 2	(自然環境保全地域)	"	132
新潟県北魚沼郡湯之谷村	" NO. 3	"	"	133
大字下折立字原	" NO. 4	"	"	134
→	入広瀬村 NO. 5	"	"	135
新潟県北魚沼郡湯之谷村	" NO. 6	"	"	136
大字平井大島	" NO. 7	"	"	137
	" NO. 8	"	"	138
	湯之谷村 NO. 9	"	"	139
	" NO. 10	"	"	140
石鎚スカイライン有料道路	面河村 NO. 1	石鎚国立公園(鳥獣保護区)	昭和40年8月～昭和45年8月	141
	" NO. 2	"	"	142
愛媛県上高郡面河村	" NO. 3	"	"	143
大字大味川関門	" NO. 4	"	"	144
→	" NO. 5	"	"	145
愛媛県上高郡面河村	" NO. 6	"	"	146
大字大味川土小屋	" NO. 7	"	"	147
	" NO. 8	"	"	148
	" NO. 9	"	"	149
	" NO. 10	"	"	150
富士山有料道路	河口湖町船津 NO. 1	富士箱根伊豆国立公園	昭和36年9月～昭和39年3月	151
	鳴沢村富士山 NO. 2	"	"	152
山梨県南都留郡河口湖町	富士吉田町上吉田町富士山 NO. 3	"	"	153
船津	" NO. 4	(特別地域)	"	154
→	鳴沢村富士山 NO. 5	"	"	155
山梨県南都留郡鳴沢村	" NO. 6	"	"	156
富士山五合目	" NO. 7	"	"	157
	" NO. 8	"	"	158
	" NO. 9	"	"	159
	" NO. 10	"	"	160

構造規格 第3種第3級(往復線)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角 度	地山の傾 斜角 (度)	標 高 (m)	地 質	
第3種第3級(2)	山地部	10°	25°	48.0	砂 岩(相)	121
"	"	0°	"	47.0	"	122
"	"	20°	35°	57.0	"	123
"	"	70°	10°	94.0	"	124
"	"	10°	20°	101.0	"	125
"	"	35°	10°	80.0	"	126
"	"	65°	15°	28.0	"	127
"	"	"	20°	49.0	"	128
"	"	35°	30°	54.0	"	129
"	"	40°	35°	36.0	"	130
第3種第4級(2)	山地部	60°	30°	346.0	花 崗 岩	131
"	"	0°	35°	423.0	"	132
"	"	40°	"	480.0	"	133
"	"	10°	"	580.0	"	134
"	"	80°	20°	638.0	"	135
"	"	90°	40°	667.0	"	136
"	"	80°	35°	697.0	"	137
"	"	50°	40°	716.0	"	138
"	"	"	30°	755.0	"	139
"	"	80°	"	766.0	"	140
第3種第4級(2)	山地部	0°	35°	727.0	黒色変岩	141
"	"	35°	45°	829.0	緑色変岩	142
"	"	0°	45°	915.0	"	143
"	"	25°	40°	999.0	安 山 岩	144
"	"	10°	"	1070.0	"	145
"	"	0°	10°	1052.0	"	146
"	"	20°	30°	1029.0	黒色変岩	147
"	"	25°	25°	1007.0	"	148
"	"	45°	15°	1091.0	安 山 岩	149
"	"	25°	40°	996.0	"	150
第2種山地(2)	山地部	90°	3°	964.0	玄武岩	151
"	"	30°	2°	1200.0	"	152
"	"	80°	6°	1306.0	"	153
"	"	10°	8°	1450.0	"	154
"	"	30°	7°	1610.0	"	155
"	"	10°	15°	1744.0	"	156
"	"	"	28°	1868.0	"	157
"	"	20°	18°	1968.0	"	158
"	"	10°	39°	2170.0	"	159
"	"	0°	35°	2244.0	"	160

地山の粒度 (m)			地下水位		地山の土壌の質		厚 (m)	縦断勾配 (%)	歯率半径 (m)		
砂 シ 砂	質	土	不	明	普	通	8.1	8.0	直	線	部 121
	質	土	"	"	"	"	13.3	7.0	"	"	122
	質	土	"	"	"	"	9.7	10.0	直	67 線	部 123
	"	"	"	"	貧	栄	9.4	0.9	"	"	124
	"	"	"	"	普	栄	8.0	9.0	"	"	125
	"	"	"	"	貧	栄	9.9	4.0	直	140 線	部 126
	"	"	"	"	普	栄	9.3	8.5	"	"	127
	"	"	"	"	普	栄	10.4	0	"	45 線	部 128
	"	"	"	"	普	栄	9.5	9.0	"	100	129
	"	"	"	"	普	栄	8.9	6.5	"	499	130
砂	質	土	不	明	普	通	8.0	7.7	直	40 線	部 131
	"	"	"	"	"	"	13.3	6.1	"	"	132
	"	"	"	"	"	"	7.5	6.7	直	50 線	部 133
	"	"	"	"	"	"	6.5	3.0	"	"	134
	"	"	"	"	"	"	7.0	2.8	直	100	135
	"	"	"	"	"	"	8.6	0.5	"	"	136
	"	"	"	"	"	"	7.5	2.8	"	30	137
	"	"	"	"	"	"	7.0	2.9	直	線	部 138
	"	"	"	"	"	"	"	0.5	"	100 線	139
	"	"	"	"	"	"	6.5	0.2	直	線	部 140
不	明	不	明	普	栄	通	9.0	8.0	直	線	部 141
	"	"	"	"	"	"	7.3	8.5	"	"	142
	"	"	"	"	"	"	8.2	7.3	"	30	143
	"	"	"	"	"	"	8.6	9.5	"	100	144
	"	"	"	"	"	"	7.8	5.9	直	70 線	部 145
	"	"	"	"	"	"	7.5	2.9	"	"	146
	"	"	"	"	"	"	14.0	0.6	"	"	147
	"	"	"	"	"	"	9.5	8.0	"	40	148
	"	"	"	"	"	"	9.0	7.0	"	70	149
	"	"	"	"	"	"	7.8	10.0	"	250	150
砂	質	土	不	明	貧	栄	8.0	5.0	直	線	部 151
	"	"	"	"	"	"	"	5.6	"	"	152
	"	"	"	"	"	"	"	4.5	"	"	153
	"	"	"	"	"	"	"	5.0	"	"	154
	"	"	"	"	"	"	"	6.2	"	"	155
	"	"	"	"	"	"	"	7.0	"	"	156
	"	"	"	"	"	"	"	6.0	"	"	157
	"	"	"	"	"	"	"	4.8	直	250 線	部 158
	"	"	"	"	"	"	"	3.5	"	"	159
	"	"	"	"	"	"	"	0.7	"	"	160

盛土切土の別				法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (%)		法面工	
左	右	左	右	左	右	左	右				
盛切	土	盛切	土	西	西	25.5	13.5	45°	2°	法柵工	121
切	土	切	土	東	東	6.7	6.1	1°	1°		122
盛	土	盛	土	西	東	7.0	6.8	73°	63°		123
切	土	切	土	西	西	8.0	11.0	63°	73°	軟岩切取	124
盛	土	盛	土	西	西	37.0	4.3	33°	45°	芝付け工	125
切	土	切	土	西	西	12.0	14.0	63°	63°	左側は軟岩切取り 右側は硬岩切取り	126
盛	土	盛	土	西	西	12.0	11.7	°	°	土・軟岩切取り工(左右)	127
切	土	切	土	西	西	20.0	5.0	45°	1°	法柵工	128
盛	土	盛	土	南	南	15.6	3.5	60°	63°	法面切取り・法面に樹木が生え寄定してきた 山側は法柵工	129
切	土	切	土	南	南	2.5	65.0	63°	35°	右側は緑アローグ積 2.5m	130
盛	土	切	土				4.2	45°	73°		131
切	土	切	土			5.5	1.6	73°	73°	切土側(山側)の下から4.5mは雑割石	132
盛	土	盛	土			10.0	10.0	34°	45°	切盛ともアローグ積	133
切	土	切	土			30.0	5.0	0°	63°		134
											135
											136
											137
											138
											139
											140
盛	土	切	土	西南	西南	30.9	0	34°	30°	盛土法面は石羽ロ工	141
切	土	切	土	西南	西南	10.8	8.5	70°	74°	盛土法面は礫石積・切土法面は種子吹付	142
盛	土	盛	土	西北	西北	30.0	8.0	50°	79°	盛土法面は石羽ロ工とトン電	143
切	土	切	土	西北	西北	1.5	14.0	63°	68°		144
盛	土	盛	土	北東	北東	5.1	12.0	71°	66°	盛土法面は礫石積	145
切	土	切	土	北東	北東	2.5	6.5	73°	71°		146
盛	土	盛	土	西南	西南	16.0	8.0	69°	35°	盛土法面は礫石積	147
切	土	切	土	西南	西南	13.0	29.0	63°	63°		148
盛	土	盛	土	北南	北南	5.0	8.7	68°	70°		149
切	土	切	土	北南	北南	4.5	8.4	71°	63°	盛土法面は礫石積	150
盛	土	盛	土	西南	東北	0.6	0.9	45°	45°	法面に空石を施工した。切土側の草木を自然に生えさせ る。現状では石積は崩壊してない	151
切	土	切	土	西南	東北	1.0	0.6	3°	3°	切土側の切土法面に施工した。現在は切土側の草木 が自然に生え、崩壊してない	152
盛	土	盛	土	西北	東北	2.2	0.9	27°	63°	盛土法面は礫石を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	153
切	土	切	土	西北	東北	0	5.0	8°	34°	切土法面は種子吹付を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	154
盛	土	盛	土	西南	東北	9.0	6.4	59°	63°	切土法面は種子吹付を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	155
切	土	切	土	西南	東北	6.8	1.7	34°	55°	切土法面は種子吹付を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	156
盛	土	盛	土	西	西	2.8	7.2	°	57°	切土法面は種子吹付を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	157
切	土	切	土	西	西	2.6	5.2	22°	45°	切土法面は種子吹付を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	158
盛	土	盛	土	北	北	13.6	10.0	40°	73°	切土法面は種子吹付を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	159
切	土	切	土	北	北	17.0	7.5	11°	25°	切土法面は種子吹付を施工した。現在は草木の山ハ ンチヤが生え、切土側の切土法面に崩壊してない	160

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霜期間 日間	降雨日数 降	
11月30日	3月27日	12月22日	3月9日	57	117	103	121
11月30日	3月27日	12月22日	3月9日				122
11月29日	3月27日	12月21日	3月9日		118		123
11月30日	3月27日	12月22日	3月9日		117		124
11月27日	3月29日	12月19日	3月11日		122		125
11月28日	3月28日	12月20日	3月10日		120		126
12月1日	3月26日	12月23日	3月8日		115		127
11月30日	3月27日	12月22日	3月9日		117		128
11月30日	3月27日	12月22日	3月9日		"		129
11月30日	3月26日	12月22日	3月8日		116		130
10月20日	5月6日	11月16日	4月16日	82	198	109	131
10月18日	5月8日	11月13日	4月18日		202		132
10月16日	5月10日	11月11日	4月20日		206		133
10月13日	5月13日	11月8日	4月23日		212		134
10月12日	5月14日	11月6日	4月24日		214		135
10月11日	5月15日	11月5日	4月25日		216		136
10月10日	5月16日	11月4日	4月26日		218		137
10月9日	5月17日	11月3日	4月27日		220		138
10月8日	5月18日	11月2日	4月28日		222		139
10月8日	5月18日	11月2日	4月28日		"		140
10月27日	5月3日日	11月15日	4月6日	57	188	105	141
10月23日	5月5日	11月10日	4月11日		194		142
10月20日	5月10日	11月6日	4月15日		202		143
10月17日	5月13日	11月2日	4月21日		208		144
10月14日	5月15日	10月29日	4月22日		213		145
10月15日	5月15日	10月30日	4月21日		212		146
10月15日	5月14日	10月31日	4月20日		211		147
10月16日	5月14日	11月1日	4月19日		210		148
10月13日	5月17日	10月28日	4月23日		216		149
10月17日	5月13日	11月2日	4月19日		208		150
10月10日	5月14日	11月23日	4月8日	69	216	95	151
10月2日日	5月23日	11月11日	4月17日		233		152
9月29日	5月26日	11月6日	4月20日		239		153
9月24日	6月1日	10月30日	4月26日		250		154
9月20日	6月6日	10月23日	5月1日		259		155
9月16日	6月11日	10月17日	5月6日		268		156
9月12日	6月15日	10月11日	5月10日		276		157
9月9日	6月19日	10月7日	5月14日		283		158
9月3日	6月26日	9月27日	5月21日		296		159
9月1日	6月28日	9月24日	5月23日		210		160

年平均気温 (°C)	平均最高気温 (月) (°C)	平均最低気温 (月) (°C)	暖気の指数	寒気の指数	乾温指数	氷点下 月数(日)	
15.8	1月 26.5	1月 4.8	129.4	-0.2	12.6	0	121
"	" "	" "	"	"	"	"	122
"	" "	" "	"	"	"	"	123
"	" "	" "	"	"	"	"	124
15.5	" 26.2	" 4.5	126.0	-0.5	12.7	"	125
15.6	" 26.3	" 4.6	127.2	-0.4	"	"	126
15.9	" 26.6	" 4.9	130.5	-0.1	12.5	"	127
15.8	" 26.5	" 4.8	129.4	-0.2	12.6	"	128
"	" "	" "	"	"	"	"	129
15.9	" 26.6	" 4.9	130.5	-0.1	12.5	"	130
10.6	1月 23.4	1月 -0.8	84.7	-16.9	10.9	2	131
10.2	" 23.0	" -1.2	81.5	-18.5	11.3	"	132
9.8	" 22.6	" -1.6	78.3	-20.1	11.6	"	133
9.2	" 22.0	" -2.2	73.5	-22.5	12.2	"	134
8.9	" 21.7	" -2.5	71.1	-23.7	12.5	"	135
8.7	" 21.5	" -2.7	69.7	-24.7	12.7	3	136
8.5	" 21.3	" -2.9	68.3	-25.7	12.9	"	137
8.4	" 21.2	" -3.0	67.6	-26.2	13.0	"	138
8.2	" 21.0	" -3.2	66.2	-27.2	13.3	"	139
8.1	" 20.9	" -3.3	65.5	-27.7	13.4	"	140
11.2	1月 22.7	1月 0.8	85.0	-10.5	13.2	0	141
10.6	" 22.1	" 0.2	80.2	-12.9	13.8	"	142
10.1	" 21.6	" -0.3	76.2	-14.9	14.4	1	143
9.6	" 21.1	" -0.8	72.2	-16.9	15.0	2	144
9.2	" 20.7	" -1.2	69.0	-18.5	15.5	"	145
9.3	" 20.8	" -1.1	69.8	-18.1	15.4	"	146
9.4	" 20.9	" -1.0	70.6	-17.7	15.2	"	147
9.5	" 21.0	" -0.9	71.4	-17.3	15.1	"	148
9.0	" 20.5	" -1.4	67.4	-19.3	15.8	"	149
9.6	" 21.1	" -0.8	65.8	-16.9	16.1	"	150
9.6	" 21.7	1月 -2.4	76.1	-20.8	11.7	3	151
8.0	" 20.1	" -4.0	64.3	-28.3	13.4	"	152
7.4	" 19.5	" -4.6	59.6	-31.3	14.2	"	153
6.5	" 18.6	" -5.5	53.8	-35.8	15.3	4	154
5.6	" 17.7	" -6.4	47.3	-40.6	16.8	"	155
4.8	" 16.9	" -7.2	43.0	-45.4	17.9	"	156
4.0	" 16.1	" -8.0	38.2	-48.8	19.4	"	157
3.4	" 15.5	" -8.6	34.6	-53.8	20.7	5	158
2.2	" 14.3	" -9.8	28.7	-62.1	23.2	"	159
1.8	" 13.4	" -10.2	25.5	-64.9	24.3	"	160

平均日交通量 名(うち大型台表発)	年最大日交通量とその発生日 名(うち大型台表発) 月 日 曜日	植 種	植 樹	
1228	5734 昭和49.8.16 金	松林(針葉樹)	自然林	121
		"	"	122
		"	"	123
		"	"	124
		"	"	125
		"	"	126
		"	"	127
		"	"	128
		"	"	129
		"	"	130
606(41)	5956(31) 昭和49.8.16 金	カエデ ナラ(落葉広葉樹)	10年	131
		"	"	132
		"	"	133
		"	"	134
		"	"	135
		"	"	136
		ナラカエデ・カンバ(落葉広葉樹)	"	137
		ナラカエデ・カンバ(落葉広葉樹)	"	138
		"	"	139
		"	"	140
203(8)	1846(50) 昭和49.11.3 日	雑 木		141
		"		142
		ツガ(常緑針葉樹)	約200年	143
		"	約200~300年	144
		"	"	145
		"	"	146
		"	"	147
		ブナ(夏緑広葉樹)	"	148
		ツガ(常緑針葉樹)	"	149
		ブナ(夏緑広葉樹)	約200年	150
1394(58)	11344(145) 昭和49.8.15 木	カマツ林(常緑針葉樹)	自然林 80年	151
		カマツ林(常緑針葉樹)	一部人工林 昭和35年	152
		カマツ林(常緑針葉樹)	一部自然林 70年~80年	153
		カマツ林(夏緑針葉樹)	人工林 昭和35年	154
		シラベ(常緑針葉樹)	人工林 昭和25~30年	155
		シラベ・オオシラビ(常緑針葉樹)	自然林 平均樹令150年	156
		オオシラビ(常緑針葉樹)	" "	157
		オオシラビ・コナラ(常緑針葉樹)	" 平均樹令135年	158
		コナラ(常緑針葉樹)	" "	159
		コナラ・ウツロモミ(常緑針葉樹)	" "	160
		カマツ(常緑針葉樹)	" 平均樹令110年	

伐開中 (m)	土工量 (m³)		残 土 処 理	測定年度 昭和年月日 昭和年月日	
	左	右			
大	110.0	58.2	0	昭和16年 ~ 昭和16年	121
27.5	0	84.2	84.2 盛土用に使		122
17.6	4.5	25.7	21.2		123
34.0	47.5	65.4	112.9		124
大	94.6	11.0	0		125
23.5	114.0	133.0	247.0 盛土用に使		126
21.0	92.7	90.3	183.0		127
大	78.4	19.6	0		128
19.0	65.3	14.7	80.0 盛土用に使		129
68.0	7.4	192.6	200.0		130
105.0					131
24.3					132
13.5					133
58.0	大	0	捨土場		134
60.0	大	小			135
					136
24.0					137
38.0					138
*					139
120.0					140
39.0	138.0	0	0		141
16.0	12.0	51.0	39.0 残土は土捨場へ捨土		142
30.0	53.0	30.0	0		143
14.5	3.0	28.0	31.0 残土は土捨場へ捨土		144
15.0	2.0	23.0	21.0		145
11.0	6.1	15.9	22.0		146
21.0	76.0	9.0	0		147
34.0	52.3	116.7	169.0 残土は土捨場へ捨土		148
15.5	12.0	21.0	33.0		149
14.0	2.0	25.0	23.0		150
20.0	5.0	0	0		151
"	30.0	18.0	48.0 切土により生じた土砂は盛土部分へ横断 流用した。		152
"	11.2	4.0	0		153
"	8.0	14.4	6.4 切取で出た土砂は右側に盛土した。残土は横 断流用した。		154
"	43.9	31.3	75.2 横断流用した。残土は2合目15.1kmの駐車場 の盛土に流用した。		155
"	16.2	7.2	0		156
35.0	3.6	25.2	21.6 切取で出た土砂は一部盛土に使用した。残 りの土砂は右側に捨土した。		157
26.0	9.2	23.2	14.0 切取で出た土砂は横断流用した。尚残 は右側に捨てた。		158
28.0	32.0	15.0	0		159
30.0	42.0	14.0	0		160

測定場所 海拔(m)	年間降水量 (雨+雪) mm/年	最多雨量月 月 mm/月	最少降水量月 (雨+雪)月 mm/月	年間降雪量 mm/年	積雪期間 昭和年月日～昭和年月日(日数)
徳島 1.5	1693	9月 289mm	1月 46mm	0	77 121 " 122 78 123 77 124 82 125 80 126 75 127 77 128 76 129 " 130
福島 67.4	1143	9月 160mm	2月 48mm	100 " " " 165 " " " "	151 131 156 132 160 133 166 134 169 135 171 136 173 137 175 138 177 139 " 140
松山 32.2	1381	6月 222mm	1月 51mm	0 0 51 111 " " " " " "	142 141 153 142 160 143 171 144 176 145 174 146 172 147 170 148 178 149 169 150
甲府 271.9	1129	8月 187mm	12月 39mm	125 " " 197 " " 255 " "	136 151 157 152 185 153 178 154 190 155 201 156 211 157 219 158 236 159 241 160

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間	
大山環状道路 鳥取県日野郡溝口町 → 鳥取県日野郡江府町	溝口町 NO. 1	大山隠岐国立公園	昭和39年10月~昭和40年9月	161
	" NO. 2	"	昭和39年10月~昭和40年3月	162
	江府町 NO. 3	"	昭和39年10月~昭和40年9月	163
	西伯郡大山町 NO. 4	"	"	164
	" NO. 5	"	"	165
	江府町 NO. 6	"	"	166
	" NO. 7	"	"	167
	" NO. 8	"	"	168
	" NO. 9	"	"	169
	" NO. 10	"	"	170
兼平スカイライン有料道路 岐阜県大野郡丹生川村大字 岩井谷字兼平岳 → 岐阜県大野郡丹生川村大字 久手字松原	丹生川村 NO. 1	なし	昭和44年2月~昭和48年6月	171
	" NO. 2	"	"	172
	" NO. 3	中部山岳国立公園(特別地区)	"	173
	" NO. 4	"	"	174
	" NO. 5	"	"	175
	" NO. 6	" (特別保護地区)	"	176
	" NO. 7	"	"	177
	" NO. 8	"	"	178
	" NO. 9	"	"	179
	" NO. 10	"	"	180
磐梯吾等道路 福島市町庭坂字高湯 → 福島市土湯温泉町鷺山	福島市 NO. 1	磐梯朝日国立公園	昭和29年3月~昭和34年10月	181
	" NO. 2	"	"	182
	" NO. 3	"	"	183
	" NO. 4	"	"	184
	" NO. 5	"	"	185
	" NO. 6	"	"	186
	" NO. 7	"	"	187
	" NO. 8	"	"	188
	" NO. 9	"	"	189
	" NO. 10	"	"	190
蔵王道路 山形県上山町木野字蔵王山地内 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田字 倉石岳国府林内	国府林内 NO. 1	蔵王国立公園	昭和35年10月~昭和37年11月	191
	" NO. 2	(自然公園 特別保護地区)	"	192
	" NO. 3	"	"	193
	" NO. 4	"	"	194
	" NO. 5	"	"	195
	" NO. 6	"	"	196
	" NO. 7	"	"	197
	" NO. 8	"	"	198
	" NO. 9	"	"	199
	" NO. 10	"	"	200

構造規格 第種第級(往復率)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角 度	地山の傾 斜角 (度)	標 高 (m)	地 質	
第3種第4級(2)	山地部	20°	10°	777.0	安山岩	161
"	"	15°	"	858.0	"	162
"	"	50°	15°	926.0	"	163
"	"	15°	10°	961.0	"	164
"	"	"	40°	938.0	"	165
"	"	0°	20°	908.0	"	166
"	"	30°	10°	850.0	"	167
"	"	10°	5°	775.0	"	168
"	"	40°	30°	720.0	"	169
"	"	30°	5°	662.0	"	170
第3種第4級(2)	山地部	20°	20°	1688.0	砂岩	171
"	"	20°	30°	1932.0	"	172
"	"	20°	"	2031.0	粘板岩	173
"	"	20°	35°	2103.0	古鳥帽子岩	174
"	"	40°	"	2202.0	"	175
"	"	10°	40°	2301.0	"	176
第4種第3級(2)	"	"	"	2428.0	"	177
"	"	"	35°	2479.0	"	178
"	"	"	30°	2578.0	大黒燧岩	179
"	"	20°	35°	2616.0	"	180
第3種第4級(2)	山地部	10°	16°	904.0	流紋岩	181
"	"	16°	24°	1050.0	安山岩	182
"	"	90°	橋 20° 梁	1201.0	"	183
"	"	26°	15°	1380.0	"	184
"	"	60°	10°	1486.0	流紋岩	185
"	"	35°	14°	1518.0	玄武岩	186
"	"	25°	8°	1593.0	安山岩	187
"	"	10°	28°	1513.0	"	188
"	"	20°	12°	1576.0	"	189
"	"	80°	5°	1322.0	玄武岩	190
第3種第3級(2)	山地部	10°	小	880.0	砂壤土	191
"	"	70°	小	1028.0	"	192
"	"	40°	中	1076.0	"	193
"	"	50°	大	1320.0	"	194
"	"	20°	小	1450.0	"	195
"	"	80°	小	1570.0	"	196
"	"	60°	大	1575.0	"	197
"	"	30°	中	1400.0	"	198
"	"	50°	大	1218.0	"	199
"	"	30°	大	1050.0	"	200

地山の粒度 (m)	地下水位	地山の土壌の質	巾 (m)	縦断勾配 (%)	曲率半径 (m)	
礫交、土	不 明	富 栄 養	7.4	9.0	直 線 部	161
"	"	"	6.9	10.0	"	162
"	"	"	7.8	"	"	163
"	"	"	"	6.0	"	164
"	"	貧 栄 養	8.3	9.0	"	165
"	"	富 栄 養	"	1.0	"	166
"	"	"	8.7	8.0	"	167
"	"	"	7.4	8.5	直 線 部	168
"	"	"	8.3	2.8	70 線 部	169
"	"	"	7.8	9.0	直 線 部	170
砂 質 土	不 明	貧 栄 養	7.0	2.0	直 線 部	171
"	"	"	"	1.9	25	172
"	"	"	10.9	2.0	不 明	173
"	"	"	6.5	"	300	174
"	"	"	10.1	6.0	17	175
"	"	"	7.5	2.0	300	176
"	"	"	7.0	"	200	177
"	"	"	7.4	1.7	40	178
"	"	"	8.0	1.1	不 明	179
"	"	"	7.0	0.3	30	180
礫 質 土	不 明	普 通	7.5	7.2	40	181
岩 礫	"	貧 栄 養	8.3	1.0	25	182
"	"	"	5.5	1	直 線 部	183
"	"	"	8.5	4.7	50	184
"	"	普 通	9.0	8.0	30	185
"	"	"	8.0	7.0	200	186
"	"	"	8.5	3.7	170	187
"	"	"	7.0	2.7	260	188
"	"	貧 栄 養	8.5	2.2	75	189
不 明	不 明	貧 栄 養	7.5	6.4	直 線 部	190
"	"	"	6.8	6.0	20	191
"	"	"	6.0	10.0	直 線 部	192
"	"	"	"	4.7	"	193
"	"	"	"	4.5	150 線 部	194
"	"	"	"	5.8	"	195
"	"	"	"	9.4	"	196
"	"	"	6.8	9.5	"	197
"	"	"	"	8.0	97	198
"	"	"	8.0	7.0	33 線 部	199
"	"	"	6.0	"	直 線 部	200

盛土・切土の別		法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (%)		法面工	
左	右	左	右	左	右	左	右		
盛土	切土	南	南	1.1	1.8	34°	45°	切土法面は種子吹付 盛土法面は土羽芝	161
"	"	西南	西南	1.0	3.0	"	59°	切土法面は下2mが栗石板礫石積残りは種子吹付 盛土法面は土羽芝	162
"	"	西南	西南	3.6	1.1	"	51°	切土法面は種子吹付 盛土法面は土羽芝	163
"	"	"	"	0	2.0	10°	"	切土法面は種子吹付 盛土法面は土羽芝	164
"	"	西南	西南	6.0	12.0	63°	"	切土法面はロックネット張 盛土法面は栗石積	165
"	"	西南	西南	4.0	5.0	34°	45°	切土法面は種子吹付 盛土法面は土羽芝	166
"	"	"	"	0	2.0	10°	"	切土法面は種子吹付 盛土法面は土羽芝	167
"	"	西	東	1.0	0.5	34°	"	切土法面は種子吹付 盛土法面は土羽芝	168
"	"	"	東	0	9.0	30°	59°	切土法面は栗石板礫石積残りは種子吹付 盛土法面は土羽芝	169
"	"	"	東	1.5	0.5	34°	45°	盛土法面は土羽芝	170
盛土	切土			0.5	0	34°	11°	芝吹付を盛土法面に、切土法面に施行してあるが、比較的に定着している。	171
"	"			4.6	0.7	"	4°	盛土部の芝吹付は、おまむね良好。	172
"	盛土切			3.5	9.6	"	60°	芝吹付を盛土法面に施行してあるが、比較的に定着している。	173
"	"			0	5.4	"	34°	切土法面について芝吹付で施行し、その上で更に不目張りをしてある。その後、噴霧に成長している。	174
切盛	土			4.8	3.4	45°	45°	芝付と施した。部分的には定着していない箇所もある。	175
"	"			0	3.6	22°	73°	礫石積	176
"	"			0.8	9.8	63°	"	コンクリート吹付	177
"	"			1.2	10.7	34°	63°	地面は軟弱のため、コンクリート吹付とする。	178
"	"			5.9	2.9	63°	45°	コンクリート擁壁工	179
"	"			5.3	0	"	34°		180
盛土	切土	東南	東南	5.0	3.2	34°	45°	切土法面に種子吹付。盛土法面に筋芝を施行したが、定着している。	181
"	"	東南	東南	8.0	2.0	60°	55°	切土法面に種子吹付。盛土法面の上方に筋芝、下方は根柵、礫石積を施したが、定着している。	182
"	"	西南	西南	0	0	0°	0°	橋	183
"	"	西南	西南	3.0	2.4	34°	51°	切土法面に種子吹付。盛土法面に筋芝を施行したが、定着している。	184
"	"	西南	東	0	0.6	11°	45°	種子吹付は、耳芝と施したが、火山地帯特有の常緑樹の繁生地帯では、定着は困難である。	185
"	"	西南	東	1.6	0.6	34°	"	切土法面に種子吹付したが、一部は入土しきり、定着していない箇所もある。盛土法面は筋芝で定着している。	186
"	"	東南	東南	0.8	1.8	"	34°	切土法面に種子吹付を施したが、まだ定着していない。	187
"	"	東南	東南	1.8	2.0	"	51°	盛土法面に筋芝を施行し、定着している。	188
"	"	東南	東南	2.6	1.0	"	"	切土法面に種子吹付。盛土法面に筋芝を施行し、ともに定着している。	189
"	盛土	西	"	1.0	4.0	"	34°	盛土法面に筋芝を施行。在来種の侵入により、定着している。	190
盛土	切土	西北	西北	3.5	3.0	34°	45°	盛土法面は岩座張。	191
"	"	西北	西北	0.6	2.5	"	"		192
"	盛土切	西北	西南	0.7	0.7	38°	38°		193
"	盛土切	西北	西南	0.7	7.5	34°	45°	盛土法面は岩座張 切土法面に、礫石防止網を張る。	194
"	"	西	東	0.7	0.7	"	34°	盛土法面は岩座張	195
"	"	南	南	3.5	2.0	"	"		196
"	切盛	南	西	0	8.0	39°	45°		197
"	"	南	西	3.5	7.0	34°	34°	盛土法面は岩座張	198
"	"	南	南	0.7	0.6	"	"		199
"	切	南	南	0.5	10.0	"	73°	盛土法面は岩座張 切土法面に、コンクリート吹付	200

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霜期間 日間	降雨日数 降	
10月20日	5月19日	11月5日	4月26日	34	211	164	161
10月18日	5月21日	11月2日	4月29日		215		162
10月15日	5月24日	10月29日	5月3日日		221		163
10月13日	5月26日	10月27日	5月5日		225		164
10月15日	5月24日	10月29日	5月3日		221		165
10月16日	5月23日	10月30日	5月2日		219		166
10月18日	5月21日	11月2日	4月30日		215		167
10月21日	5月18日	11月5日	4月26日		209		168
10月23日	5月16日	11月8日	4月23日		205		169
10月25日	5月14日	11月10日	4月21日		201		170
9月26日	6月17日	10月15日	5月16日	22	264	147	171
9月19日	6月25日	10月8日	5月23日		279		172
9月16日	6月29日	10月5日	5月26日		286		173
9月13日	7月2日	10月2日	5月28日		292		174
9月12日	7月4日	9月30日	5月30日		295		175
9月8日	7月9日	9月26日	6月3日		304		176
9月4日	7月14日	9月22日	6月6日		313		177
9月2日	7月16日	9月20日	6月8日		317		178
8月30日	7月20日	9月17日	6月11日		353		179
8月29日	7月21日	9月16日	6月12日		355		180
10月4日	5月22日	10月28日	5月2日	32	230	109	181
9月29日	5月27日	10月23日	5月7日		240		182
9月25日	5月31日	10月18日	5月11日		248		183
9月19日	6月6日	10月12日	5月17日		260		184
9月16日	6月9日	10月9日	5月20日		266		185
9月15日	6月10日	10月8日	5月21日		268		186
9月13日	6月12日	10月5日	5月23日		272		187
9月15日	6月10日	10月7日	5月21日		268		188
9月19日	6月6日	10月12日	5月17日		260		189
9月22日	6月3日	10月15日	5月14日		254		190
9月28日	6月4日	10月24日	5月2日	26	249	141	191
9月24日	6月9日	10月19日	5月6日		258		192
9月22日	6月11日	10月17日	5月8日		262		193
9月16日	6月19日	10月10日	5月14日		276		194
9月12日	6月24日	10月5日	5月18日		285		195
9月9日	6月28日	10月1日	5月21日		292		196
9月9日	6月28日	10月1日	5月21日		"		197
9月13日	6月22日	10月6日	5月17日		282		198
9月19日	6月16日	10月12日	5月11日		270		199
9月25日	6月10日	10月18日	5月7日		260		200

年平均気温 (°C)	月平均最高気温 (月) (°C)	月平均最低気温 (月) (°C)	暖かの指数	寒さの指数	乾温指数	氷点下 月数(日)	
9.9	8月 21.7	1月 -0.9	78.4	-17.5	22.3	2	161
9.3	" 21.3	" -1.3	70.2	-19.1	23.1	"	162
9.8	" 20.8	" -1.8	66.2	-21.1	24.2	"	163
8.6	" 20.5	" -2.0	64.5	-21.9	24.6	"	164
8.8	" 20.8	" -1.8	66.2	-21.1	24.2	"	165
9.0	" 21.0	" -1.6	67.8	-20.3	23.7	1	166
9.3	" 21.3	" -1.3	70.2	-19.1	23.1	2	167
9.8	" 21.8	" -0.8	74.2	-17.1	22.1	"	168
10.1	" 22.1	" -0.5	76.6	-15.9	21.6	"	169
10.4	" 22.4	" -0.2	79.0	-14.7	21.0	"	170
8.4	8月 16.5	1月 -9.4	38.7	-83.0	30.7	5	171
2.0	" 15.1	" -10.8	31.4	-67.5	35.0	"	172
1.4	" 14.5	" -11.4	28.4	-71.7	37.2	6	173
0.9	" 14.0	" -11.9	26.0	-75.3	39.2	"	174
0.6	" 13.7	" -12.2	24.8	-77.7	40.2	"	175
-0.2	" 12.9	" -13.0	21.6	-84.1	43.3	"	176
-1.0	" 12.1	" -13.8	18.4	-90.5	46.9	"	177
-1.3	" 11.8	" -14.1	17.2	-92.9	48.4	"	178
-1.9	" 11.2	" -14.7	14.8	-97.9	51.8	"	179
-2.1	" 11.0	" -14.9	14.0	-99.3	53.0	7	180
7.3	8月 20.1	1月 -4.1	59.9	-31.7	14.3	4	181
6.4	" 19.2	" -5.0	53.8	-36.4	15.5	"	182
5.5	" 18.3	" -5.9	48.4	-42.0	16.7	"	183
4.4	" 17.2	" -7.0	41.8	-48.4	18.5	"	184
3.8	" 16.6	" -7.6	37.7	-52.0	19.8	5	185
3.6	" 16.4	" -7.8	37.0	-52.2	20.1	"	186
3.1	" 15.9	" -8.3	34.2	-56.4	21.1	"	187
3.5	" 16.3	" -7.9	36.4	-53.8	20.3	"	188
4.4	" 17.2	" -7.0	41.8	-48.4	18.5	4	189
4.9	" 17.7	" -6.5	44.6	-46.4	17.7	"	190
6.6	8月 20.1	2月 -5.2	86.8	-37.3	11.3	4	191
5.7	" 19.2	1月 -6.5	52.2	-43.3	16.8	"	192
5.4	" 18.9	" -6.8	50.5	-45.5	17.2	"	193
4.0	" 17.5	" -8.2	42.1	-53.3	19.5	5	194
3.2	" 16.7	" -9.0	37.4	-58.8	21.0	"	195
2.5	" 16.0	" -9.7	33.4	-63.7	22.7	"	196
"	" "	" "	"	"	"	"	197
3.5	" 17.0	" -8.7	39.1	-56.9	20.5	"	198
4.6	" 18.1	" -7.6	45.7	-50.3	18.4	4	199
"	" 19.1	" -6.4	51.7	-44.3	16.9	"	200

平均日交通量 名(うち大型台数名)	年最大日交通量とその発生日 名(うち大型台数名) 月 日 曜日	植 種	植 樹
984(48)	7095(245) 8.49.11.3 日	草地 クニキ(常緑針葉樹) " ブナ林(夏緑広葉樹) ブナ林(夏緑広葉樹) " クニキ(常緑針葉樹)	自然 人工林 " 自然林 自然林 " 人工林
1368(70)	6784(51) 8.49.8.15 木	ダケカンパ・ミヤマハシキ・ウラシロ カサト・モミ ダケカンパ・ミヤマハシキ・ウラシロ アカマツ ダケカンパ・ミヤマハシキ・ウラシロ ミヤマハシキ・ウラシロ ウラシロ・ミヤマハシキ・ダケカンパ ウラシロ・ミヤマハシキ・アカマツ ミヤマハシキ・ダケカンパ・ウラシロ ダケカンパ・ミヤマハシキ・トウヒ ウラシロ・ミヤマハシキ・ウラシロ ミヤマハシキ・ダケカンパ・ハイマツ ハイマツ・ウラシロ・アカマツ アカマツ(夏緑広葉樹) 一部松(針葉樹)	20年生 50~150年生 40~150年生 40~200年生 " " " " " 20~200年生
1047(36)	5822(409) 8.49.10.20 日	シラカバ林(夏緑広葉樹) 松(針葉樹)カエデ(広葉樹) 松・アサ・シキリ・混在 豆蔴・アサ・混在 シラカバ・コメツガ混在 コメツガ(針葉樹) コメツガ・トマツ・シラカバ混在 ブナ林(広葉樹) "	自然林 20~30年生 " " 100~200年生 " 50~100年生 混在なし 自然林 100~200年生 " " " 40~60年生
841	3078 8.49.10.20 日	ブナ林・コウヤマシ・トマツ アカマツ	自然林 人工林

植物の破壊に関する所見	調査報告 その他	
		161 162 163 164 165 166 167 168 169 170
凍上のため、部分的には土砂が流れて見受けられる。 凍上のため、荒吹付の箇所が部分的に土砂が流れている。		171 172 173 174 175 176 177 178 179
荒吹付の箇所が凍上のため土砂が流れている。 切取法面について毎年追肥を行っており、在来種の侵入がみられ表土は保たれている。 " " 原生林と伐採した区画で風害により一部は倒れ、また現在では腐葉土の堆積と切り株の腐敗により、毎年追肥を投入して追肥を行っており、その効果は顕著である。 " " 切取、盛土工法面とも在来種の侵入が見られ安定した状態である。	凍上防止のため、植物の生育は、おめでたき環境であり、本来より不毛地帯となっている。	180 181 182 183 184 185 186 187 188
道路両側による自然樹立の枯死率は見受けられない。		189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200

伐開巾 (m)	土工量 (m³)		残 土 処 理 残土量 (m³)	測定年度 昭和年月日 昭和年月日	
	左	右			
9.5	0.8	7.0	6.2	昭和16年 ~ 昭和45年	161
9.8	0	10.0	10.0		162
11.6	6.5	1.5	0		163
8.1	0	7.0	7.0		164
18.7	7.0	21.0	14.0		165
15.0	3.0	13.0	10.0		166
11.0	0	9.0	9.0		167
8.5	1.0	3.0	2.0		168
14.0	0	36.0	36.0		169
9.5	3.0	2.0	0		170
11.5	0.1	4.0	3.9	昭和16年 ~ 昭和45年	171
13.0	4.7	0.3	0		172
20.5	0	9.4	9.4		173
14.0	"	8.5	8.5		174
16.0	"	5.1	5.1		175
10.0	0.4	0.8	0.4		176
11.5	0	3.1	3.1		177
13.0	1.0	10.5	9.5		178
22.5	11.4	0	0		179
16.0	16.3	5.0	"		180
15.0	0.7	0.9	0.2	昭和16年 ~ 昭和45年	181
15.6	2.5	0.4	0		182
13.1	0	0	"		183
13.1	0.6	0.6	"		184
10.0	0	0.8	0.8		185
10.5	0.4	0.1	0		186
11.6	0.2	1.2	1.0		187
11.6	0.3	0.5	0.2		188
12.1	0.4	0.2	0		189
11.6	1.2	0	"		190
12.5	小	小		昭和16年 ~ 昭和45年	191
9.5	"	"			192
8.0	"	"			193
13.5	"	中			194
8.0	"	小			195
11.0	"	"			196
16.0	"	中			197
15.5	中	"			198
10.5	小	小			199
11.5	"	大			200

測定場所 海拔(m)	年間降水量 (雨+雪) mm/年	最多雨量月 月. mm/月	最少降水量月 (雨+雪)月 mm/月	年間降雪量 mm/年	積雪期間 昭和何年何月何日~昭和何年何月何日(日数)
鳥取 17.3	2042	9月 238mm	4月5月 113mm	414	172 161 178 162 187 163 190 164 186 165 184 166 179 167 172 168 166 169 162 170
高山 560.2	1143	6月 240mm	2月 91mm	506	213 171 227 172 233 173 238 174 242 175 250 176 257 177 261 178 267 179 269 180
福島 67.4	2388	9月 160mm	2月 48mm	229	186 181 196 182 205 183 217 184 223 185 225 186 230 187 226 188 229 189 211 190
山形 150.6	1210	7月 174mm	5月 66mm	361	190 191 199 192 363 193 440 194 225 195 232 196 " 197 223 198 361 199 201 200

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間	
志賀草津道路 長野県下高井郡山内町 → 群馬県吾妻郡草津町	NO. 1	上信越高原国立公園	昭和43年3月~昭和45年9月	201
	NO. 2	"	"	202
	NO. 3	"	"	203
	NO. 4	"	"	204
	NO. 5	"	"	205
	NO. 6	"	"	206
	NO. 7	"	"	207
	NO. 8	"	"	208
	NO. 9	"	"	209
	NO. 10	"	"	210
奥多摩有料道路 奥多摩町 → 奥多摩町川野 → 松原村教馬	奥多摩町 NO. 1	秩父多摩国立公園	昭和42年11月~昭和48年3月	211
	" NO. 2	(自然公園特別保護地)	"	212
	" NO. 3	"	"	213
	" NO. 4	"	"	214
	" NO. 5	"	"	215
	松原村教馬 NO. 6	"	"	216
	" NO. 7	"	"	217
	" NO. 8	"	"	218
	" NO. 9	"	"	219
	" NO. 10	"	"	220
潮岬有料道路 出雲 → 平松	串本町潮岬 NO. 1	吉野熊野国立公園	昭和40年7月~昭和44年3月	221
	" NO. 2	"	"	222
	串本町 NO. 3	"	"	223
	" NO. 4	"	"	224
	" NO. 5	"	"	225
	" NO. 6	"	"	226
	" NO. 7	"	"	227
	" NO. 8	"	"	228
	" NO. 9	"	"	229
	" NO. 10	"	"	230
赤城有料道路 群馬県勢多郡富岡町 → 群馬県勢多郡富岡町 → 群馬県勢多郡富岡町 → 群馬県勢多郡富岡町	小赤城 暮山 NO. 1	上	昭和39年1月~昭和40年11月	231
	" NO. 2	"	"	232
	" NO. 3	"	"	233
	" NO. 4	"	昭和39年5月~昭和41年9月	234
	" NO. 5	"	"	235
	" NO. 6	鳥獣保護区	"	236
	" NO. 7	国立赤城公園	"	237
	" NO. 8	"	"	238
	" NO. 9	"	"	239
				240

構造規格 第種第級(往復轉)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角 度	地山の傾 斜角 (度)	標 高 (m)	地 質	
(2)	山地部	10°	20°	1015.0	角礫岩・凝灰岩・安山岩	201
"	"	20°	20°	1341.0	不 明	202
"	"	"	20°	1571.0	"	203
"	"	"	20°	1679.0	両輝石・安山岩	204
"	"	0°	0°	1910.0	不 明	205
"	"	"	40°	2096.0	石英・長石・安山岩	206
"	"	10°	30°	2059.0	不 明	207
"	"	20°	20°	1945.0	安 山 岩	208
"	"	10°	60°	1697.0	輝石・閃輝石・安山岩	209
"	"	60°	30°	1562.0	浮石・噴火・山灰	210
第3種第3級(2)	山地部	50°	35°	545.9	粘 板 岩	211
"	"	0°	40°	619.5	砂 岩	212
"	"	0°	38°	693.1	中 硬 岩	213
"	"	20°	27°	826.8	砂 岩	214
"	"	30°	44°	955.8	"	215
"	"	80°	26°	1111.4	粘板岩・砂岩	216
"	"	10°	40°	1116.0	砂 岩	217
"	"	"	35°	1016.0	硅質砂岩(内層岩)	218
"	"	40°	30°	873.7	粘 板 岩	219
"	"	10°	25°	785.0	硅質砂岩(内層岩)	220
第3種 (2)	山地部	10°	10°	55.0	斑 粉 岩	221
"	"	0°	5°	52.0	"	222
"	"	0°	50°	45.0	"	223
"	"	90°	6°	25.0	"	224
"	"	45°	3°	30.0	"	225
"	"	0°	35°	20.0	"	226
"	"	"	15°	5.0	"	227
"	"	"	10°	25.0	"	228
"	"	"	22°	45.0	"	229
"	"	45°	45°	5.0	"	230
第3種第4級(2)	山地部	50°	5°	335.0	凝灰角礫岩	231
"	"	90°	0°	434.0	"	232
"	"	45°	7°	544.0	"	233
"	"	75°	0°	665.0	"	234
"	"	45°	7°	818.0	"	235
"	"	12°	10°	973.0	"	236
"	"	10°	2°	1114.0	"	237
"	"	40°	23°	1235.0	"	238
"	"	15°	16°	1320.0	"	239
"	"	30°	9°	1424.0	"	240

地山の粒度 (m)	地下水位	地山の土質	巾 (m)	縦断勾配 (%)	曲率半径 (m)							
不	明	富	栄	養	6.5	6.7	直	線	部	201		
"	"	"	"	"	"	9.6	"	"	"	202		
"	"	"	"	"	6.8	4.7	"	40	"	203		
"	"	普	"	通	6.1	9.5	"	100	"	204		
"	"	"	"	"	6.5	4.1	直	線	部	205		
"	"	貧	栄	養	"	2.7	"	75	部	206		
"	"	普	"	通	"	9.3	直	線	部	207		
"	"	"	"	"	"	8.2	"	70	"	208		
"	"	貧	栄	養	7.7	3.2	直	線	部	209		
"	"	"	"	"	6.6	8.0	"	20	"	210		
不	明	貧	栄	養	13.5	1.0	直	45	部	211		
"	"	"	"	"	11.8	7.0	"	線	"	212		
"	"	"	"	"	12.0	9.0	"	"	"	213		
"	"	3	"	"	11.8	4.5	"	30	"	214		
"	不	明	"	"	8.9	10.0	直	線	部	215		
"	"	"	"	"	8.8	6.3	"	300	"	216		
"	"	"	"	"	9.1	4.4	"	40	"	217		
"	"	"	"	"	8.0	6.4	直	線	部	218		
"	"	"	"	"	6.7	7.9	"	"	"	219		
"	"	"	"	"	7.9	2.0	"	"	"	220		
砂	質	土	不	明	普	通	7.5	0	直	線	部	221
"	"	"	"	"	"	"	"	5.0	"	"	222	
"	"	"	"	"	"	"	"	0	"	"	223	
"	"	"	"	"	"	"	"	7.0	"	"	224	
"	"	"	"	"	7.8	2.5	"	"	"	"	225	
"	"	富	栄	養	7.5	7.0	"	"	"	"	226	
"	"	"	"	"	9.5	中	"	"	"	"	227	
"	"	"	"	"	9.2	3.5	"	"	"	"	228	
"	"	"	"	"	8.0	中	"	300	"	"	229	
"	"	"	"	"	8.0	0	直	線	部	"	230	
不	明	不	明	普	通	7.3	4.5	直	800	部	231	
"	"	"	"	"	7.2	5.1	"	線	"	"	232	
"	"	"	"	"	12.0	3.1	"	"	"	"	233	
"	"	"	"	"	7.0	9.3	"	400	"	"	234	
"	"	"	"	"	7.1	7.2	直	線	部	"	235	
"	"	"	"	"	7.3	10.0	"	"	"	"	236	
"	"	貧	栄	養	7.1	9.5	"	"	"	"	237	
"	"	"	"	"	7.4	8.0	"	"	"	"	238	
"	"	"	"	"	8.5	8.4	"	20	"	"	239	
"	"	"	"	"	7.1	6.8	直	線	部	"	240	

盛土、切土の別		法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (%)		法 面 工	
左	右	左	右	左	右	左	右		
盛土	盛土	南	南	0.5	1.8	30°	2°		201
"	"	西	西	0.8	1.0	"	0°		202
"	"	"	"	1.3	"	"	1°		203
"	切盛土	南	南	0.6	4.0	40°	75°		204
"	盛土	西	東	9.0	7.0	45°	45°		205
"	"	南	南	7.0	6.0	77°	30°		206
"	"	西	西	5.0	2.0	75°	45°		207
"	切土	北	北	0.9	3.5	40°	51°		208
切盛土	盛土	南	東	0.3	3.0	51°	71°		209
"	"	東	東	9.0	1.5	45°	2°		210
盛土	切土	北	北	16.5	0	38°	48°	種子吹付は施す。盛土側はよく定着しているが切土側はよく定着していない。	211
"	"	東	東	0	30.0	27°	51°	切土法面に種子吹付を施したが、よく定着している。	212
"	"	"	"	0	17.0	51°	59°	"	213
"	"	北	北	65.0	6.0	34°	7°	盛土法面に種子吹付を施したがよく定着している。	214
"	"	北	北	10.0	22.7	38°	59°	"	215
"	"	北	北	30.0	10.0	14°	34°	谷間植付盛土の比較的斜面が急でないため、種子吹付はほぼ定着している。	216
"	"	北	北	5.0	29.0	45°	55°	切取面は岩盤を露出し、種子の吹付は、余りよく定着しない。	217
"	"	北	北	22.5	51.0	"	45°	切取面にロックネットを張り、種子を吹付した。定着は良好。	218
"	"	北	北	13.8	0	"	30°	切取面は岩盤のため、切取のままであり、草木はほとんどなし。	219
"	"	東	東	4.0	15.0	90°	22°	盛土側はロックネット、切土側は一部切り取り、野芝の種子の吹付である。	220
盛切盛	土切土	北	北	5.4	3.2	34°	68°	切土法面は凍ブロック積	221
"	土	"	南	4.0	6.0	48°	48°	切土法面の下方はモルタル吹付、上方は種子吹付	222
"	盛土	東	西	7.0	4.0	90°	77°	両法面ともコンクリート擁壁である。	223
"	切土	"	東	20.6	17.0	42°	34°	法面は凍芝と種子吹付である。	224
"	"	"	"	1.7	0	27°	2°	凍芝	225
"	"	"	"	20.3	8.0	55°	51°	切土法面は種子吹付である。	226
"	"	"	"	4.3	0	59°	15°	盛土法面は種子吹付、凍ブロック、ハラベットである。	227
切土	土	北	南	3.4	6.0	51°	55°	盛土法面はハラベットである。	228
"	"	南	北	2.0	8.0	63°	68°	山側は種子吹付である。	229
盛土	土	西	西	9.0	0	59°	45°	谷間は凍石積でその上方は種子吹付である。	230
切盛	土切土	西	東	1.6	1.4	4°	77°	切土法面は凍石積とモルタル吹付である。	231
"	土	"	"	1.4	1.5	27°	73°	盛土法面はハラベット	232
"	盛土	"	"	3.2	4.4	71°	71°	切土面は、間知石積および凍石張り	233
"	切土	"	"	1.4	1.2	30°	73°	盛土法面は、間知石積、凍石張り、凍芝張り	234
"	"	南	南	0	3.0	7°	45°	切土法面はモルタル吹付である。	235
"	"	"	"	0	2.2	10°	"	凍芝張り定着	236
切土	土	西	西	7.0	1.7	5°	"	切取法面植生および凍芝定着良好。	237
"	"	北	南	7.2	13.3	20°	58°	切土法面は間知石積および凍石防縁ネット設置	238
盛切	土	東	北	0	3.0	5°	73°	切土法面は間知石積。	239
"	"	南	北	3.2	6.2	22°	45°	盛土および凍芝定着良好。	240

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霜期間 日間	降雨日数 降	
10月13日	5月16日	11月15日	4月16日	23	215	115	201
10月3日	5月28日	11月4日	4月26日		237		202
9月27日	6月5日	10月28日	4月27日		251		203
9月23日	6月10日	10月24日	5月1日		260		204
9月16日	6月18日	10月16日	5月8日		275		205
9月11日	6月25日	10月10日	5月13日		287		206
9月12日	6月24日	10月11日	5月12日		285		207
9月15日	6月20日	10月15日	5月9日		278		208
9月23日	6月10日	10月24日	5月1日		260		209
9月27日	6月5日	10月28日	4月27日		251		210
10月22日	4月29日	12月12日	3月24日	69	189	95	211
10月19日	5月2日	12月8日	3月27日		195		212
10月17日	5月5日	12月5日	3月30日		200		213
10月13日	5月9日	11月29日	4月3日		208		214
10月9日	5月14日	11月22日	4月8日		217		215
10月5日	5月19日	11月16日	4月13日		226		216
10月4日	5月20日	11月15日	4月14日		228		217
10月7日	5月16日	11月19日	4月10日		221		218
10月12日	5月11日	11月26日	4月5日		211		219
10月14日	5月8日	11月30日	4月2日		206		220
12月25日	2月14日	1月6日	2月19日	74	51	80	221
12月25日	2月14日	1月6日	2月19日		51		222
12月26日	2月12日	1月8日	2月17日		48		223
12月26日	2月10日	1月11日	2月15日		46		224
12月26日	2月10日	1月11日	2月15日		"		225
12月26日	2月10日	1月11日	2月15日		"		226
12月27日	2月8日	1月13日	2月13日		43		227
12月26日	2月10日	1月11日	2月15日		46		228
12月26日	2月12日	1月8日	2月17日		48		229
12月26日	2月8日	1月13日	2月13日		43		230
11月8日	4月9日	12月5日	3月30日	73	152	102	231
11月5日	4月13日	11月30日	4月3日		159		232
11月1日	4月17日	11月25日	4月7日		167		233
10月28日	4月22日	11月20日	4月12日		176		234
10月22日	4月29日	11月12日	4月19日		189		235
10月16日	5月5日	11月5日	4月25日		201		236
10月12日	5月10日	10月30日	4月30日		210		237
10月8日	5月15日	10月24日	5月5日		219		238
10月4日	5月18日	10月21日	5月8日		226		239
10月2日	5月21日	10月15日	5月11日		221		240

年平均気温 (℃)	月平均最高気温 (月) (℃)	月平均最低気温 (月) (℃)	暖気の指数	寒気の指数	乾温指数	氷点下 月数(降)	
7.6	8月 20.5	1月 2月 -4.5	62.8	-31.9	16.0	4	201
5.6	" 18.5	" -6.5	49.8	-42.9	19.0	"	202
4.3	" 17.2	" -7.8	42.0	-50.7	21.4	"	203
3.6	" 16.5	" -8.5	37.8	-53.9	22.9	"	204
2.2	" 15.1	" -9.9	29.9	-64.3	26.5	5	205
1.1	" 14.0	" -11.0	24.7	-72.3	29.6	6	206
1.3	" 14.2	" -10.8	26.0	-70.7	28.8	"	207
2.0	" 14.9	" -10.1	29.4	-65.7	26.8	5	208
3.5	" 16.2	3月 -10.2	37.0	-60.9	23.2	4	209
4.3	" 17.2	1月 2月 -7.8	42.0	-50.7	21.4	"	210
12.0	8月 24.1	1月 -0	95.5	-11.5	9.8	0	211
11.5	" 23.6	" -0.5	91.3	-18.3	10.1	1	212
11.1	" 23.2	" -0.9	88.1	-14.9	10.4	"	213
10.3	" 22.4	" -1.7	81.7	-18.1	11.1	2	214
9.5	" 21.6	" -2.5	75.3	-21.3	11.8	3	215
8.6	" 20.7	" -3.4	68.5	-25.3	12.8	"	216
8.5	" 20.6	" -3.5	67.8	-25.8	12.9	"	217
9.1	" 21.2	" -2.9	72.1	-22.9	12.3	"	218
10.1	" 22.1	" -2.0	79.3	-19.3	11.4	2	219
10.5	" 22.6	" -1.5	83.3	-17.3	10.9	"	220
16.9	8月 26.6	1月 7.6	143.0	0	19.7	0	221
"	" "	" "	"	"	"	"	222
17.0	" 26.7	" 7.7	144.2	"	19.6	"	223
17.1	" 26.8	" 7.8	145.4	"	19.5	"	224
"	" "	" "	"	"	"	"	225
"	" "	" "	"	"	"	"	226
17.2	" 26.9	" 7.9	146.6	"	19.4	"	227
17.1	" 26.8	" 7.8	145.4	"	19.5	"	228
17.0	" 26.7	" 7.7	144.2	"	19.6	"	229
17.2	" 26.9	" 7.9	146.6	"	19.4	"	230
12.3	8月 24.2	1月 1.3	95.7	-8.0	10.6	0	231
11.7	" 23.6	" 0.7	90.9	-10.4	11.1	"	232
11.0	" 22.9	" 0	85.3	-13.2	11.6	"	233
10.3	" 22.2	" -0.7	79.7	-16.0	12.5	2	234
9.3	" 21.2	" -1.7	75.8	-20.0	12.8	"	235
8.4	" 20.3	" -2.6	64.5	-23.6	14.5	"	236
7.6	" 19.5	" -3.4	68.9	-27.6	13.8	3	237
6.9	" 18.8	" -4.1	54.0	-31.1	16.6	4	238
6.4	" 18.3	" -4.6	50.7	-33.8	17.3	"	239
6.0	" 17.9	" -5.0	45.4	-36.2	18.0	"	240

平均日交通量 者(うち大型台車)	年最大日交通量とその発生日 者(うち大型台車) 月 日 曜日	植 種	植 樹
中	不 明	全線カツ(ミヤコザ)常緑針葉樹 林(オモリトマツ・シラベ・トウヒ・ハ マツ)落葉広葉樹林(カマツ・シ カバ・リウツギ リウフ・ナカマツ マメヅクラ)	201 202 203 204 205 206 207 208 209 210
329(2)	3606(5) 8.49.11.3 日	杉林及び雑木 杉林 雑木 雑木及び杉 雑木林 ホウソク・モミジ・ツバ・トチ・キツ ネ・ヒノキ スギ・ヤナギ・ハシバミ・ツバ・カヤ・ヨモ ギ・イタドリ・杉・ヒノキ 雑草・杉 雑草・杉 雑草・ヒノキ・杉	15年～20年 10年 20年 20～30年 20年 杉・ヒノキ(人工林20年) 杉・ヒノキ(人工林30年) 杉(人工林49年)盛土に苗木移植 杉(3～4年生) 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220
476(56)	2578(34) 8.49.8.16 金	次のようなる次亜生及び樹園 地よりなる。 スダジイ林・ウバメガシ林 ヤブニッケイ・ヤブツバキ林 シラカシ林及び以上名樹林 混交林 ススキ草地・夏栲園	221 222 223 224 225 226 227 228 229 230
1576(78)	12830(288) 8.49.6.16 日	松・杉 アガシヤ・一部松 カツラ・杉・アガシヤ・雑木 アカマツ・ナラ・ク 松・ク・ナラ カマツ・アガシヤ カマツ ミズナラ シラカバ・ミズナラ " "	231 232 233 234 235 236 237 238 239 240

植物の破壊に関する所見	調査報告、その他
	志賀峠道路のり面実施調査 及び 緑化対策報告書 昭和49年3月 道路緑化保全協会 現在左座が有りません、当事務所には一畝保存有り。
陸上法面において、しばしばつる性の植物により、敷石間隙中である。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。	
陸上法面において、しばしばつる性の植物により、敷石間隙中である。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。	
陸上法面において、しばしばつる性の植物により、敷石間隙中である。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。また、土壌に侵入する植物は、その根が土壌を深く入り込み、切取面は崩壊の恐れがある。	この報告は最低気温が-17℃近く、又雪が厚く、水が凍結するため、切取面、陸上法面の崩壊として注意が必要である。(若狭市土木) 本件切取面は崩壊しており、法面は崩壊して種子等を吹き飛ばす恐れがある。 本件切取面は崩壊しており、法面は崩壊して種子等を吹き飛ばす恐れがある。 陸上法面は、冬場に凍結し、崩壊の恐れがある。また、法面の崩壊により、種子等を吹き飛ばす恐れがある。 本件切取面は崩壊しており、法面は崩壊して種子等を吹き飛ばす恐れがある。 本件切取面は崩壊しており、法面は崩壊して種子等を吹き飛ばす恐れがある。

伐開巾 (m)	土工量 (m³)		残 土 処 理 残土量 (m³)	測定年度 昭和年月日 昭和年月日	
	左	右			
9.5	小	小		S.16年 ~ S.45年	201
9.0	"	"			202
10.0	"	"			203
12.5	"	"			204
19.0	中	中			205
17.0	"	"			206
15.0	"	小			207
10.5	小	"			208
16.0	"	中			209
15.0	中	小			210
30.0	67.0	0	0	S.16年 ~ S.45年	211
34.0	0	136.0	136.0		212
26.0	0	108.0	108.0		213
79.0	534.0	0	0		214
34.0	6.0	77.0	71.0		215
100.0	600.0	0	0		216
43.0	16.0	200.0	184.0		217
130.0	300.0	360.0	60.0		218
30.0	65.0	12.0	0		219
24.5	30.0	18.0	0		220
26.5	9.0	23.0	14.0	S.16年 ~ S.45年	221
16.6	17.6	26.4	44.0		222
10.4	9.0	9.0	0		223
41.2	106.3	87.7	"		224
12.2	3.0	0	"		225
31.0	96.0	8.0	"		226
22.3	16.0	0	"		227
15.9	19.4	34.2	53.6		228
15.0	9.3	37.0	46.3		229
30.0	103.0	0	0		230
10.8	0	10.0	10.0	S.16年 ~ S.45年	231
10.6	2.0	2.0	0		232
14.7	12.2	16.8	"		233
11.7	1.0	4.0	3.0		234
16.6	0	20.0	20.0		235
10.6	1.0	12.0	11.0		236
18.0	23.3	5.7	27.0		237
24.8	38.4	81.6	120.0		238
13.7	0	20.0	20.0		239
17.5	15.3	29.7	45.0		240

測定場所 海拔(m)	年間降水量 (雨+雪) mm	最多雨量月 月 mm	最少降水量月 (雨+雪)月 mm	年間降雪量 mm/年	積雪期間 昭和年月日~昭和年月日(日数)
軽井沢 999.1	1824	6月 196mm	12月 84mm	178	152 201
				"	173 202
				"	181 203
				"	189 204
				283	204 205
				323	215 206
				"	213 207
				233	206 208
				178	189 209
				"	181 210
甲府 271.9	1129	6月 160mm	12月.1月 89mm	0	102 211
				39	109 212
				"	115 213
				86	125 214
				125	137 215
				"	148 216
				"	150 217
				"	142 218
				86	130 219
				"	123 220
潮岬 78.2	2785	6月 386mm	2月 103mm	0	44 221
				"	" 222
				"	40 223
				"	35 224
				"	" 225
				"	" 226
				"	31 227
				"	35 228
				"	40 229
				"	31 230
前橋 112.2	1226	8月 192mm	1月.12月 25mm	0	115 231
				"	124 232
				"	133 233
				56	143 234
				"	158 235
				"	171 236
				81	182 237
				132	193 238
				"	199 239
					205 240

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間		
霧島道路 鹿兒島県姶良郡牧園町 → 宮崎県小林市南方	南西方	NO. 8	霧島屋久国立公園	昭和29年1月~昭和33年7月	241
	小林市	NO. 129	"	"	242
	"	NO. 262	"	"	243
	"	NO. 375	"	"	244
	えびの	NO. 514	"	"	245
	"	NO. 657	"	昭和35年4月~昭和36年10月	246
	牧園町	NO. 753	"	"	247
	"	NO. 877	"	"	248
	"	NO. 1023	"	昭和29年3月~昭和32年11月	249
	"	NO. 1460	"	"	250
秋吉台道路 山口県美祿郡秋吉町大字秋吉 → 山口県美祿郡美東町大字赤	秋吉町	NO. 1	秋吉台国定公園 自然公園特別	昭和43年7月~昭和45年9月	251
	"	NO. 2	保護地区・自然環境地区	"	252
	"	NO. 3	鳥獣保護区	"	253
	"	NO. 4	"	"	254
	"	NO. 5	"	"	255
	"	NO. 6	"	"	256
	"	NO. 7	"	"	257
	"	NO. 8	"	"	258
	"	NO. 9	"	"	259
	"	NO. 10	"	"	260
指宿有料道路 鹿兒島県指宿市大迫 → 指宿郡瀬田町上別府	大迫	NO. 40	霧島屋久国立公園(指定解除済)	昭和41年2月~昭和44年2月	261
	"	NO. 110	リ	"	262
	瀬田町	NO. 120	"	"	263
	久保町	NO. 250	林 獵 区	"	264
	入町	NO. 320	"	"	265
	瀬田町	NO. 370	"	"	266
	"	NO. 460	"	"	267
	"	NO. 530	"	"	268
	"	NO. 600	"	"	269
	"	NO. 670	"	"	270
霧科有料道路(横沢線) 長野県北佐久郡立科町 大字芦田 → 立科町大野田	立科町	NO. 1	八ヶ岳中信高原国定公園	昭和41年7月~昭和42年7月	271
	"	NO. 2	"	"	272
	"	NO. 3	"	"	273
	"	NO. 4	"	"	274
	"	NO. 5	"	"	275
	"	NO. 6	"	"	276
	"	NO. 7	"	"	277
	"	NO. 8	"	"	278
	"	NO. 9	"	"	279
	"	NO. 10	"	"	280

構造規格 第3種第4級(2)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角 度	地山の傾 斜角 (度)	標 高 (m)	地 質	
第3種第4級(2)	山地部	90°	10°	570.0	安 山 岩	241
"	"	40°	"	715.0	"	242
"	"	0°	27°	880.0	"	243
"	"	0°	30°	980.0	不 明	244
"	"	30°	20°	1160.0	"	245
"	"	0°	10°	1210.0	安 山 岩	246
"	"	"	"	1195.0	"	247
"	"	"	"	1055.0	"	248
"	"	30°	"	1030.0	"	249
"	"	0°	"	990.0	"	250
第3種第3級(2)	山地部	30°	30°	125.0	石 灰 岩	251
"	"	40°	"	170.0	"	252
"	"	"	5°	260.0	"	253
"	"	30°	10°	275.0	"	254
"	"	60°	"	280.0	"	255
"	"	40°	"	290.0	"	256
"	"	"	50°	290.0	"	257
"	"	20°	45°	289.3	"	258
"	"	30°	30°	250.0	"	259
"	"	20°	50°	205.0	"	260
第3種第4級(2)	山地部	15°	30°	159.1	不 明	261
"	"	45°	8°	271.9	"	262
"	"	40°	0°	316.0	"	263
"	"	10°	22°	353.2	"	264
"	"	0°	10°	430.5	"	265
"	"	15°	6°	507.1	"	266
"	"	30°	6°	546.0	"	267
"	"	60°	6°	475.5	"	268
"	"	0°	20°	273.4	"	269
"	"	25°	15°	352.7	"	270
第3種山地部(2)	山地部	0°	10°	1685.6	安 山 岩	271
"	"	"	20°	1680.0	"	272
"	"	30°	30°	1673.0	"	273
"	"	20°	15°	1653.0	"	274
"	"	0°	10°	1635.0	"	275
"	"	10°	15°	1626.0	"	276
"	"	0°	10°	1599.0	"	277
"	"	"	20°	1587.0	"	278
"	"	"	5°	1576.0	"	279
"	"	5°	10°	1569.0	"	280

地山の粒度 (mm)	地下水位	地山の土質	巾 (mm)	縦断勾配 (%)	曲率半径 (m)	
礫混砂質土	不	明普	通	7.5	8.0	直線部 241
粘性土	"	"	"	5.5	7.1	50 242
粘砂	"	"	"	5.0	6.8	250 243
"	"	"	"	6.5	4.1	29 244
"	"	"	"	5.0	2.7	100 245
粘砂	"	貧栄養	"	6.5	2.5	35 246
粘性土	"	"	"	6.0	0	400 247
粘砂	"	"	"	5.5	5.1	600 248
"	"	"	"	7.0	1.9	550 249
"	"	"	"	5.5	0	2000 250
粘性土	50	普	通	6.5	8.0	150 251
"	80	"	"	"	9.0	100 252
"	110	"	"	"	8.0	150 253
"	"	"	"	"	0	直線部 254
"	100	"	"	"	0	200 255
"	"	"	"	"	3.0	125 256
"	"	"	"	"	3.3	直線部 257
"	"	貧栄養	通	"	3.3	" 258
"	150	普	"	"	7.7	100 259
"	50	"	"	"	4.5	直線部 260
粘砂	不	明普	通	5.5	9.0	40 261
粘砂	"	"	"	"	8.0	直線部 262
粘砂	"	"	"	"	8.0	200 263
粘砂	"	"	"	"	2.0	直線部 264
"	"	"	"	"	8.0	100 265
"	"	"	"	"	"	直線部 266
"	"	"	"	"	1.0	200 267
"	"	"	"	"	7.0	" 268
"	"	"	"	"	8.0	" 269
"	"	"	"	"	9.0	直線部 270
粘砂	不	明普	通	8.0	1.0	直線部 271
"	"	"	"	7.7	3.6	" 272
"	"	"	"	7.6	"	" 273
"	"	"	"	7.2	6.1	" 274
"	"	"	"	"	0.9	" 275
"	"	"	"	8.0	2.6	" 276
"	"	"	"	"	5.2	50 277
"	"	"	"	7.2	1.6	直線部 278
"	"	"	"	7.3	0.7	60 279
"	"	"	"	"	5.2	直線部 280

盛土・切土の別		法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (%)		法 面 工			
左	右	左	右	左	右	左	右				
切盛	土	切	土	西	東	4.6	4.0	34°	30°	自然差で良く定着している。 切土面下方はコンクリート積	241
盛	土	"	"	東	"	0	4.1	5°	45°		242
"	"	"	"	"	"	3.0	7.6	40°	63°		243
"	"	"	"	"	"	2.8	7.2	45°	48°		244
"	盛土	"	土	北	南	"	2.8	30°	30°		245
切盛	土	切	土	北東	南西	1.4	1.6	34°	38°		246
切盛	土	"	"	東	"	0	3.7	1°	55°		247
切盛	土	"	"	南	東	6.4	2.2	51°	66°		248
切盛	土	"	"	西	東	0	6.2	1°	45°		249
切盛	土	"	"	南	東	1.5	0.5	45°	59°		250
盛	土	切	土	南	南	0	12.0	22°	50°		251
切	土	"	"	東	西	9.7	3.3	50°	40°		252
"	"	"	"	"	"	3.4	2.5	55°	50°		253
盛	土	盛	土	"	"	0.7	4.1	34°	34°		254
"	"	"	"	西	東	2.2	2.3	"	"		255
"	"	切	土	"	北	5.2	0	"	10°		256
"	"	"	"	北	東	0	16.0	59°	50°		257
"	"	"	"	東	"	3.8	11.0	34°	"		258
"	"	"	"	西	"	9.0	0	"	30°		259
"	"	"	"	西	西	3.0	6.3	"	50°		260
盛	度	切	土	南	南	9.0	3.0	45°	51°	表土はよく定着している。	261
切盛	土	"	"	北	"	2.4	4.0	63°	63°		262
切盛	土	"	"	東	北	2.2	1.2	57°	57°		263
切盛	土	"	"	南	北	4.0	10.0	63°	63°		264
盛	土	"	"	北	"	3.5	0	34°	22°		265
"	盛土	"	土	西	東	5.0	0.8	"	57°		266
"	"	"	"	"	"	10.0	7.7	"	34°		267
切盛	土	切	土	北	南	1.5	1.2	57°	68°		268
"	土	"	"	南	"	9.0	2.7	40°	45°		269
"	"	"	"	西	東	9.5	2.5	48°	59°		270
切	土	切	土	南	南	1.0	5.0	45°	45°	切土法面の下方に2.3mの練石積がある。	271
"	"	"	"	西	西	0	7.6	30°	51°		272
"	"	"	"	"	"	5.0	0	40°	35°		273
"	"	"	"	南	南	4.4	2.9	"	45°		274
"	"	"	"	北	北	1.8	2.0	"	"		275
切	土	"	"	南	北	4.8	3.1	45°	"		276
"	"	"	"	西	"	0	3.0	10°	"		277
"	"	"	"	"	"	2.0	0.7	22°	"		278
"	"	"	"	"	"	0	0	5°	5°		279
"	"	"	"	"	"	0	2.0	10°	45°		280

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霜期間 日間	降雨日数 降	
11月10日	4月15日	12月8日	3月18日	61	156	84	241
11月5日	4月22日	12月1日	3月25日		168		242
10月30日	4月30日	11月23日	4月2日日		182		243
10月26日	5月4日	11月18日	4月6日		190		244
10月20日	5月12日	11月10日	4月14日		204		245
10月19日	5月14日	11月7日	4月16日		207		246
10月19日	5月14日	11月8日	4月16日		"		247
10月24日	5月7日	11月15日	4月9日		195		248
10月25日	5月7日	11月15日	4月9日		194		249
10月26日	5月4日	11月18日	4月6日		190		250
12月6日	3月27日	12月11日	3月18日	47	111	117	251
12月5日	3月29日	12月10日	3月20日		114		252
11月30日	4月3日日	12月5日	3月25日		124		253
11月29日	4月4日	12月4日	3月26日		126		254
11月29日	4月4日	12月4日	3月26日		"		255
11月28日	4月5日	12月3日	3月27日		128		256
11月28日	4月5日	12月3日	3月27日		"		257
11月28日	4月5日	12月3日	3月27日		"		258
12月1日	4月2日	12月6日	3月24日		122		259
12月2日	3月31日	12月7日	3月22日		119		260
11月25日	3月27日	12月28日	2月27日	55	122	131	261
11月21日	4月1日	12月22日	3月4日		131		262
11月19日	4月4日	12月20日	3月7日		136		263
11月18日	4月5日	12月18日	3月8日		138		264
11月15日	4月9日	12月14日	3月12日		145		265
11月12日	4月12日	12月11日	3月15日		"		266
11月11日	4月14日	12月9日	3月17日		154		267
11月14日	4月12日	12月13日	3月14日		148		268
11月21日	4月1日	12月22日	3月4日		131		269
11月18日	4月5日	12月18日	3月8日		138		270
9月15日	6月22日	10月18日	5月10日	46	280	98	271
9月16日	6月21日	10月18日	5月9日		278		272
9月16日	6月21日	10月18日	5月9日		"		273
9月16日	6月20日	10月19日	5月9日		277		274
9月16日	6月20日	10月20日	5月8日		"		275
9月17日	6月19日	10月20日	5月8日		265		276
9月18日	6月18日	10月21日	5月7日		273		277
9月18日	6月18日	10月21日	5月7日		"		278
9月18日	6月17日	10月22日	5月6日		272		279
9月18日	6月17日	10月22日	5月6日		"		280

年平均気温 (°C)	月平均最高気温 (月) (°C)	月平均最低気温 (月) (°C)	暖だの指数	寒さの指数	乾湿指数	氷点下 月数(日)	
13.6	8月 23.9	1月 3.3	105.8	- 2.3	19.8	0	241
12.7	" 23.0	" 2.4	97.2	- 4.1	20.8	"	242
11.7	" 22.0	" 1.4	88.2	- 7.5	22.5	"	243
11.1	" 21.4	" 0.8	82.8	- 9.3	23.7	"	244
10.1	" 20.4	" -0.2	74.7	-13.2	25.7	1	245
9.8	" 20.1	" -0.5	72.3	-14.4	26.4	"	246
9.9	" 20.2	" -0.4	73.1	-14.0	26.1	"	247
10.7	" 21.0	" 0.4	79.5	-10.8	24.5	0	248
10.8	" 21.1	" 0.5	80.3	-10.4	24.3	"	249
11.1	" 21.4	" 0.8	82.4	- 9.3	23.8	"	250
14.9	8月 26.2	1月 5.0	119.3	0	13.3	0	251
14.7	" 26.0	" 4.8	117.1	-0.2	13.4	"	252
14.1	" 25.4	" 4.2	111.0	-1.3	13.7	"	253
14.0	" 25.3	" 4.1	110.0	-1.5	13.8	"	254
"	" "	" "	"	"	"	"	255
13.9	" 25.2	" 4.0	109.0	-1.7	"	"	256
"	" "	" "	"	"	"	"	257
"	" "	" "	"	"	"	"	258
14.2	" 25.5	" 4.3	112.0	-1.1	13.7	"	259
14.4	" 25.7	" 4.5	114.0	-0.7	13.6	"	260
16.1	8月 26.4	1月 5.8	133.5	0	17.8	0	261
15.4	" 25.7	" 5.1	125.1	"	18.4	"	262
15.1	" 25.4	" 4.8	121.7	-0.2	18.6	"	263
14.9	" 25.2	" 4.6	119.5	-0.4	18.8	"	264
14.4	" 24.7	" 4.1	114.0	-0.9	19.2	"	265
14.0	" 24.3	" 3.7	109.8	-1.5	19.5	"	266
13.7	" 24.0	" 3.4	104.1	-2.1	19.9	"	267
14.2	" 24.5	" 3.9	115.0	-1.1	19.1	"	268
15.4	" 25.7	" 5.1	125.1	0	18.4	"	269
14.9	" 25.2	" 4.6	119.5	-0.4	18.7	"	270
4.5	8月 17.6	1月 -7.7	44.4	-50.1	16.4	4	271
4.6	" 17.7	" -7.6	45.0	-49.5	16.3	"	272
"	" "	" "	"	"	"	"	273
4.7	" 17.8	" -7.5	45.6	-48.9	16.1	"	274
4.8	" 17.9	" -7.4	46.2	-48.3	16.0	"	275
4.9	" 18.0	" -7.3	46.8	-47.7	15.8	"	276
5.1	" 18.2	" -7.1	48.0	-46.5	15.6	"	277
"	" "	" "	"	"	"	"	278
5.2	" 18.3	" -7.0	48.6	-45.9	15.4	"	279
"	" "	" "	"	"	"	"	280

平均日交通量 者(5大型台車%)	年最大日交通量とその発生日 者(5大型台車%) 月 日 曜日	植 種	植 樹	
912(25)	5382(110) 8.49.10.6 日	アカマツ	自然林 250~300年	241
		"	"	242
		"	"	243
		"	"	244
		"	"	245
		アカマツ	自然林 250~300年	246
		"	"	247
		"	250~300年	248
		"	"	249
		"	"	250
1390(10)	8633(52) 8.49.8.16 金	カシ林・ネザサ・ハギ	自然林 二次草原	251
		"	"	252
		"	"	253
		カシ林・ネザサ・ハギ	自然林 二次草原	254
		"	"	255
		"	"	256
		"	"	257
		"	"	258
		"	"	259
		"	"	260
754(33)	3220(42) 8.50.1.2 木	雑木 広葉樹	200年	261
		松	人工植樹	262
		"	"	263
		ヒノキ	"	264
		雑木	20年	265
		石雑木 左ヒノキ	20年 人工植樹	266
		雑木	20年	267
		雑木 広葉樹	"	268
		松	人工植樹	269
		杉	人工植樹	270
424(24)	3296(13) 8.49.8.15 木	夏緑広葉樹	自然林 30年	271
		ダケカンパ・モミ・カウマツ	"	272
		"	"	273
		ダケカンパ・モミ	"	274
		ミラカバ・ダケカンパ	"	275
		ダケカンパ・モミ	"	276
		ダケカンパ	"	277
		"	"	278
		"	"	279
		ダケカンパ・モミ	"	280

植物の破壊に関する所見	調査報告. その他	
		241
		242
		243
		244
		245
		246
		247
		248
		249
		250
		251
		252
		253
		254
		255
		256
		257
		258
		259
		260
		261
		262
		263
		264
		265
		266
		267
		268
		269
		270
		271
		272
		273
		274
		275
		276
		277
		278
		279
		280

伐開巾 (m)	土工量 (%)		残 土 処 理 残土量 (mm)	測定年度 昭和年月日 昭和年月日	
	左	右			
22.0	中	中		昭和16年 ~ 昭和45年	241
17.0	小	小			242
"	"	中			243
15.0	"	"			244
11.8	"	小			245
14.0	"	"			246
15.0	"	"			247
14.0	中	"			248
15.8	小	中			249
12.0	小	小			250
19.0	4.8	17.7	12.9	昭和16年 ~ 昭和45年	251
17.2	34.3	11.7	46.0		252
13.0	13.0	9.5	22.5		253
12.3	7.7	0	0		254
11.8	7.2	"	"		255
15.1	7.8	"	"		256
22.0	0	87.1	87.1		257
21.0	"	34.0	34.0		258
17.5	42.4	0.9	0		259
15.9	2.9	17.2	14.3		260
19.5	25.0	7.0	0	昭和16年 ~ 昭和45年	261
12.0	9.4	15.6	25.0 荒用盛土		262
11.7	0	4.0	4.0		263
16.3	20.6	51.4	72.0		264
12.1	3.0	0	0		265
15.0	12.9	2.1	"		266
24.5	67.8	52.2	"		267
13.7	7.2	5.8	13.0 荒用盛土		268
22.5	26.0	9.0	0		269
22.2	76.0	0	"		270
13.0	0	5.5	5.5 指定場所へ捨土	昭和16年 ~ 昭和45年	271
13.5	"	15.8	15.8 "		272
12.0	3.2	0	0		273
13.5	5.6	5.8	0.2 指定場所へ捨土		274
9.5	2.0	2.0	0		275
14.5	0	7.0	7.0 指定場所へ捨土		276
11.0	"	6.0	6.0 "		277
12.5	"	5.0	5.0 "		278
7.3	"	0	0		279
9.5	"	3.0	3.0 指定場所へ捨土		280

測定場所 海拔(m)	年間降水量 (雨+雪) mm/年	最多雨量月 月 mm/月	最少降水量月 (雨+雪)月 mm/月	年間降雪量 mm/年	積雪期間 昭和何年何月何日(日)
鹿見島 4.3	2433	6月 493mm	12月 83mm	0	100 241
				"	114 242
				"	130 243
				"	139 244
				91	155 245
				"	160 246
				"	159 247
				0	145 248
				"	" 249
				"	139 250
下関 46.0	1724	6月 285mm	12月 70mm	0	97 251
				"	100 252
				"	110 253
				"	112 254
				"	" 255
				"	114 256
				"	" 257
				"	" 258
				"	108 259
				"	105 260
鹿見島 4.3	2433	6月 493mm	12月 83mm	0	61 261
				"	72 262
				"	77 263
				"	80 264
				"	88 265
				"	94 266
				"	98 267
				"	91 268
				"	72 269
				"	80 270
松本 610.0	1058	6月 164mm	12月 53mm	179	204 271
				"	203 272
				"	" 273
				"	202 274
				"	200 275
				"	" 276
				"	198 277
				"	" 278
				"	196 279
				"	" 280

有料道路名 (起点—終点)	調査地点名	公園法の指定	建設期間	
表 筑波スカイライン 茨城県筑波郡筑波町筑波 → 茨城県新治郡新治村伏木野	筑波町 NO. 1 八郷町 NO. 2 筑波町 NO. 3 " NO. 4 " NO. 5 " NO. 6 八郷町 NO. 7 " NO. 8 " NO. 9 " NO. 10	水郷筑波国立公園法相准 地域 " " " " " " " "	昭和47年12月~昭和49年9月 " " " " " " " " " "	281 282 283 284 285 286 287 288 289 290
鈴鹿公園有料道路 三重県三重郡菟野町菟野 → 滋賀県甲賀郡土山町大淵	土山町 NO. 1 " NO. 2 " NO. 3 " NO. 4 " NO. 5 " NO. 6 " NO. 7 " NO. 8 " NO. 9 " NO. 10	鈴鹿国立公園特別保護地区 鳥獣保護区 " " " " " " " "	昭和44年10月~昭和47年9月 " " " " " " " " " "	291 292 293 294 295 296 297 298 299 300
足摺岬有料道路 高知県土佐清水市浦尻字中山 → 土佐清水市足摺岬字蒸気灘	土佐清水市 NO. 1 " NO. 2 " NO. 3 " NO. 4 " NO. 5 " NO. 6 " NO. 7 " NO. 8 " NO. 9 " NO. 10	足摺国立公園 " " " " " " " " " "	昭和43年4月~昭和45年3月 " " " " " " " " " "	301 302 303 304 305 306 307 308 309 310

構造規格 第3種第4級(往復線)	山地平地 の別	等高線と道 路法線との 角	地山の傾 斜角(度)	標高 (m)	地質	
第3種第4級(2)	山地部	50°	10°	372.0	関東ローム	281
"	"	0°	30°	378.0	花崗岩	282
"	"	90°	0°	351.0	関東ローム	283
"	"	40°	15°	372.0	花崗岩	284
"	"	20°	26°	345.0	"	285
"	"	10°	15°	311.7	関東ローム	286
"	"	5°	45°	371.6	花崗岩	287
"	"	20°	25°	348.6	"	288
"	"	10°	36°	330.3	"	289
"	"	0°	5°	261.5	関東ローム	290
第3種第4級(2)	山地部	20°	50°	496.0	頁岩	291
"	"	0°	40°	503.0	"	292
"	"	10°	20°	523.0	"	293
"	"	20°	50°	593.0	"	294
"	"	0°	"	596.0	"	295
"	"	20°	30°	629.0	花崗岩	296
"	"	10°	10°	670.0	"	297
"	"	40°	20°	711.0	"	298
"	"	50°	30°	737.0	"	299
"	"	40°	40°	762.0	"	300
第3種(2)	山地部	50°	25°	86.0	花崗岩	301
"	"	20°	20°	150.0	"	302
"	"	50°	"	240.0	"	303
"	"	30°	35°	333.0	"	304
"	"	50°	30°	400.0	"	305
"	"	60°	20°	352.0	"	306
"	"	30°	20°	342.0	"	307
"	"	30°	25°	233.0	"	308
"	"	10°	10°	143.0	"	309
"	"	70°	2°	93.0	"	310

地山の粒度 (m)	地下水位	地山の土壌の質	中 (m)	縦断勾配 (%)	曲率半径 (m)	
粘性土	不	明	富	栄	養	70% 作間 R=60 A=40
砂質土 (マサ)	"	"	貧	栄	養	40
粘性土	"	"	富	栄	養	35
不マ	"	"	普	栄	養	60
不	"	"	貧	栄	養	線 部
"	"	"	富	栄	養	150
関東ローム (表土)	"	"	普	栄	養	35 A=30
マ	"	"	貧	栄	養	80 A=50
不	"	"	富	栄	養	線 部
不	明	不	明	貧	栄	800
"	"	"	"	栄	養	直 線 部
"	"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"	40
"	"	"	"	"	"	275
"	"	"	"	"	"	25
"	"	"	普	栄	通	線 部
"	"	"	貧	"	"	"
"	"	"	"	"	"	直 不直
"	"	"	"	"	"	線 明部
"	"	"	"	"	"	125
不	明	不	明	普	通	17.0
"	"	"	"	"	"	52.3
"	"	"	"	"	"	30
"	"	"	"	"	"	20
"	"	"	"	"	"	30
"	"	"	不	明	通	線 部
"	"	"	普	"	"	"
"	"	"	"	"	"	100
"	"	"	不	明	通	線 部
"	"	"	普	"	"	"

盛土切土の別		法面の向き		法面長 (m)		法面勾配 (度)		法 面 工		
左	右	左	右	左	右	左	右			
切盛	土	切	土	西	東	1.3	1.6	45°	45°	281
盛	土	"	"	"	西東	0	11.1	80°	40°	282
"	"	"	"	"	東西	8.0	0	84°	0°	283
"	盛切	土	土	"	西東	14.0	20.5	18°	84°	284
"	"	"	"	"	西南	0	22.0	26°	45°	285
"	"	"	"	"	西南	8.3	0	84°	15°	286
"	"	"	"	"	西北	0	14.0	40°	45°	287
"	"	"	"	"	西北	11.4	0	45°	10°	288
"	"	"	"	"	"	0	14.0	86°	51°	289
"	"	"	"	"	東	8.0	0.4	18°	45°	290
盛	土	切	土	東南	東南	5.2	6.6	73°	68°	291
"	"	"	"	"	"	3.2	0	89°	40°	292
"	"	"	"	"	"	8.0	0	63°	70°	293
"	"	"	"	"	"	6.7	0	73°	25°	294
切盛	土	"	"	"	"	21.4	1.3	55°	51°	295
切	土	"	"	"	東	2.3	18.5	89°	"	296
切	土	"	"	"	東西	3.9	5.3	63°	55°	297
"	"	"	"	"	西南	0.5	7.0	45°	45°	298
盛	土	"	"	"	西南	9.0	2.7	84°	"	299
"	"	"	"	"	"	14.0	0	27°	40°	300
盛	土	切	土	東南	西南	0	12.0	25°	61°	301
"	"	"	"	"	"	0	7.5	20°	63°	302
"	"	"	"	"	北	8.4	0	40°	20°	303
"	"	"	"	"	西	3.0	11.3	63°	66°	304
切盛	土	"	"	"	東	1.1	11.3	59°	61°	305
切	土	"	"	"	"	8.5	3.1	53°	63°	306
"	"	"	"	"	"	6.2	2.9	40°	84°	307
"	"	"	"	"	南	4.5	11.4	"	51°	308
"	"	"	"	"	東南	7.4	0.7	"	63°	309
切	土	"	"	"	北	7.8	7.3	63°	61°	310

初霜 月日	終霜 月日	初雪 月日	終雪 月日	年間晴天 日数	霜期間 日間	降雨日数 降	
10月20日	5月6日	12月5日	3月31日	65	198	112	281
10月20日	5月6日	12月5日	3月31日		"		282
10月21日	5月6日	12月6日	3月30日		197		283
10月20日	5月6日	12月5日	3月31日		198		284
10月21日	5月6日	12月6日	3月30日		197		285
10月22日	5月4日	12月8日	3月29日		194		286
10月20日	5月6日	12月5日	3月31日		198		287
10月21日	5月6日	12月6日	3月30日		197		288
10月21日	5月5日	12月7日	3月30日		196		289
10月23日	5月3日	12月10日	3月27日		192		290
10月29日	5月3日	11月20日	4月15日	44	176	136	291
10月29日	5月3日	11月20日	4月15日		"		292
10月29日	5月3日	11月20日	4月15日		"		293
10月26日	5月6日	11月17日	4月18日		192		294
10月26日	5月6日	11月16日	4月18日		"		295
10月25日	5月7日	11月15日	4月20日		194		296
10月23日	5月9日	11月14日	4月21日		198		297
10月22日	5月10日	11月12日	4月22日		200		298
10月20日	5月12日	11月10日	4月24日		204		299
10月20日	5月12日	11月10日	4月25日		"		300
12月31日	2月8日	12月30日	2月24日	70	40	123	301
12月28日	2月13日	12月27日	3月1日		48		302
12月23日	2月16日	12月22日	3月4日		55		303
12月19日	2月20日	12月18日	3月8日		63		304
12月16日	2月24日	12月15日	3月12日		70		305
12月19日	2月21日	12月18日	3月9日		64		306
12月19日	2月21日	12月18日	3月9日		"		307
12月24日	2月16日	12月23日	3月4日		54		308
12月28日	2月12日	12月27日	2月28日		47		309
12月30日	2月9日	12月29日	2月25日		42		310
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				
月日	月日	月日	月日				

平均日交通量 者(5大型台車)	年最大日交通量とその発生日 者(5大型台車) 月 日 曜日	植 種	植 樹	
901(19)	5088(18) 5.5.5 月	クナギ林 (針葉樹) 針葉樹 針葉樹林 (松) 針葉樹林 針葉樹 (杉) 針葉樹林 針葉樹林	樹令才3期 (10~15年) 樹令才5期 (20~25年) 樹令才2期 (5~10年) 樹令才4期 (15~20年) 樹令才2期 (5~10年)	281 282 283 284 285 286 287 288 289 290
626(23)	3901(42) 5.4.5.6 日	雑 木 杉林 (常緑針葉樹) 雑 木 杉 クナギ 杉 ミイタケの原木 樹木なし クナギ 雑 木	人工林 径20cm程度 植 林 15年生 植 林 径7cm	291 292 293 294 295 296 297 298 299 300
733(20)	4476(58) 5.4.8.16 金			301 302 303 304 305 306 307 308 309 310

植物の破壊に関する所見	調査報告. その他	
		281 282 283 284 285 286 287 288 289 290
自然破壊認められず。 “ “ “ 发育部の近くでは、地下水位が下がったため、立枯れの傾向が見られる。その範囲は法面より上方より5m以内の間に地下水位が下がったため立枯れの傾向にある。 法面より上方より5m以内の間に地下水位が下がったため立枯れの傾向にある。 自然破壊認められず。 多少増えし 自然破壊認められず。		291 292 293 294 295 296 297 298 299 300
		301 302 303 304 305 306 307 308 309 310

伐開中 (m)	土工量 (m ² /m)		残 土 処 理 残土量 (m ² /m)	測定年度 昭和年月日 昭和年月日		
	左	右				
15.0	10.0	12.2	22.2	盛土に使用	昭和16年~昭和45年	281
23.0	0	25.0	25.0	"		282
20.0	12.5	0.7	0			283
45.0	77.9	114.1	"			284
31.5	0	104.0	104.0	盛土に使用(仮置物)		285
17.0	16.5	0.2	0			286
27.0	0	75.8	75.8	土捨場へ運搬(1=27t ⁺) 計画道内に土捨場をつくした		287
25.0	50.2	0	0			288
14.5	0	53.1	53.1	盛土に使用した。		289
11.8	6.2	1.7	0			290
22.5	62.3	0	0		昭和16年~昭和45年	291
12.0	18.3	"	"			292
17.5	17.2	"	"			293
24.5	92.4	"	"			294
24.0	158.6	9.6	168.2	切土により出た土砂は近くの残土処分場にて処理した。		295
20.7	1.3	63.1	61.8	"		296
14.0	11.7	75.9	27.6	"		297
14.5	2.0	28.3	30.3	"		298
18.0	7.2	13.7	12.5	"		299
36.0	349.1	0	0			300
23.0	0	81.0	81.0		昭和16年~昭和45年	301
20.0	"	56.0	56.0			302
23.0	47.0	0	0			303
20.0	0.6	55.0	54.4			304
19.0	6.6	67.4	74.0			305
20.0	20.6	6.1	0			306
17.0	4.0	8.0	4.0			307
22.0	1.0	50.0	49.0			308
15.7	26.0	0.1	0			309
18.0	42.9	40.1	83.0			310

